

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙

川崎区選挙区(定数9人)選挙公報

午後8時まで投票できます

川崎市選挙管理委員会

政令市一の豊かな財政を福祉と暮らしのために!

子どももお年寄りも 住み続けられる 川崎に!



この4年間みなさんから学び、一緒に考え行動しながら声を議会に届けてきました。平和を守り、暮らしを支える市政を一緒に引き続き身近な議員として働かせてください。

- 実現しました
- 介護施設増設を要望
 - 介護職の処遇改善を実現
 - 子どもの医療費助成
 - 中学卒業まで拡大所得制限撤廃
 - シンプルマザーの役所での面接はプライバシーに配慮するよう要望し改善
 - JFEスチール高炉休止
 - 雇用と地域経済守れ!と相談窓口設置実現
- ※最近な要求実現!
- 大師公園など公園の壊れた道具の改善
 - 老朽化した桜川公園などのベンチの改善

- お約束
- ・国保料、介護保険料引き下げます
 - ・18歳まで医療費無料に!
 - ・学校給食費を無料に!
 - ・特別養護老人ホームの増設を!
 - ・危険な羽田新飛行ルートは中止に!
 - ・痴漢ゼロ・ヘイトスピーチ許さない
 - ・消費税を減税

プロフィール 後藤まさみ

1966年横浜市生まれ。法政大学社会学部卒業。中央ろうきん、県建設局、安楽院秘書など勤務。市議会1期、市議2期、東門前区長、趣味フランドス

大軍拡大増税ストップ!
日本共産党

後藤まさみ

誰もが
夢と希望を語れる街に

1. 学びの街 ~人生を豊かにする教育~

- 人生 100年時代の生涯教育
- ▽ GIGAスクール構想の実現を率先し、より前に
- ▽ 不登校児童に様々な教育機会を
- ▽ 長期休業中のお弁当制度やプログラムの導入で
- わくわくプラザの更なる充実を

2. 安心な街 ~安全安心な街づくり~

- コミュニティ強化
- ▽ 「あの時しっかり確認していれば…」の後悔はもうなし!
- 街中の不安箇所を一掃
- ▽ 大規模マンションと地域の繋がり強化で災害有事にも負けない近所作り

3. 快適な街 ~子育て支援の充実や若者応援~

- 市民生活の環境整備
- ▽ 多子世帯のカウント方法は是正で支援の充実を
- ▽ 会社員時代の経験を活かし
- 「若者文化を発信するまちづくり」の推進
- ▽ 妊婦さんや赤ちゃん、ベビーカーに優しい街づくり

4. 住み続けたい街 ~地域で子育て、地域で介護 / 稼ぐ川崎のまちづくり~

- 地域包括ケアシステム
- ▽ 赤ちゃんからシルバー世代が集い繋がる場づくりの推進で
- イキイキとした生活を
- ▽ ふるさと納税制度の本来の理念にのっとり街の魅力を高め、稼ぐ川崎に

- 1期4年の実績一部
- ▶ 体操服の下の肌着着用に関する指導の是正
 - ▶ JR川崎駅前の安全強化 ▶ 公立学校HPの運用改善
 - ▶ 富士見公園にインクルーシブなスポーツの広場・遊びの広場を設置
 - ▶ 「子育て支援策に係る所得制限の撤廃等を求める意見書」提出

●川崎市川崎区生まれ。さくら幼稚園、川中継小、私立東京女子館中学校ならびに高等学校卒業。●上智大学経済学部卒業後、約12年半株式会社ソニーミュージックエンタテインメントに勤務。●2015年川崎区内で起きた中学一年生男子生徒被害事件をきっかけに、地域に寄り添い、子どもが夢や希望を語れる川崎にしたいと議員を志し、2019年初当選。教育・子育て・安全安心な街づくりを中心に取り組んでいる。2児の母。

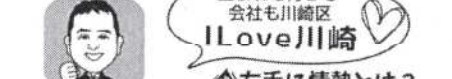


山田えり

自民党

360° 中小企業の皆で 日本一川崎を元気に!

中小企業を元気にする会 代表 現役経営者



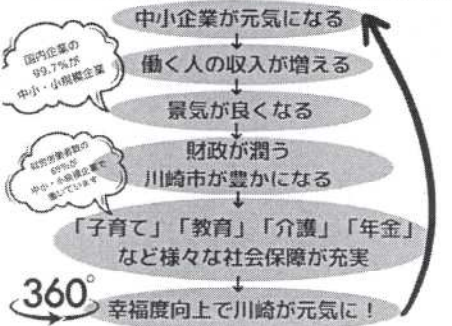
生まれも育ちも 会社も川崎区 I Love川崎

●右手に情熱とは?
川崎の経済基盤は中小企業です。中小企業を元気にすることで川崎の経済を向上させ、豊かな暮らしを実現する事に情熱を注ぎます。

●左手に正義とは?
企業経営者目線からすると、中小(市民)はお客様です。特定の利益やしがらみにとらわれず、社会や市民、会社のために働くことは当たり前のごことです。正義を貫き、人のために尽くし、安心安全な世の中を創り豊かな未来を次世代に伝えます。

1丁目1番地は 中小企業政策!

中小企業が元気になると様々な好循環が生まれます



☆田中ハヤト プロフィール☆

1975年 川崎区小田原町生まれ 後援者 1999年 ベルパシフィック商事

1975年 父勤務(山梨県子業) 1992年 株式会社アップ総合企画 設立

1983年 神奈川県立川崎工業高校卒業 2023年 「中小企業を元気にする会」発足

1983年 サラリーマン時代(石油製品分析業) 代表に就任

田中ハヤト

中小企業を元気にする会代表

【無所属】

川崎の未来へ カケル!

市民サービス向上につながる
特別市(特別自治市)制度を早期実現!

本間ケンジロウは、県との二重行政を解消し、権限と財源を市に一本化する「特別市」制度の早期実現を積極的に推進します。

- 県との二重行政が解消され、ムダが大幅に削減。
- 業務を一括して行うことによりムダな経費が削減されます。
- 緊急時、善い対応が可能となります。

県と直接やり取りすることで、感染症対応や災害対策など緊急を要する課題への対応が迅速で柔軟性のあるものになります。

- 誤りから命と財産を守る! 町内会と連携し、顔の見える災害対策。
- わいの街、かわさき! 創立400年の東海道川崎宿を始め、数多くある川崎の魅力を広げ発信。
- 小児医療助成制度の充実! 現在、小学6年生までの小児医療助成制度を中学3年生まで拡充。これまでの所得制度を撤廃。
- 楽しくスポーツイベント! 国際大会、全国大会を誘致。
- 川崎の未来を創る臨海部プロジェクト! 身近な港・臨海部として海上交通や川崎アプローチを整備。
- 状態医療の充実! ワクチン接種の支援拡充、接種を推進。
- 緑化をストップ! (カーボンニュートラル) 太陽光発電の拡大と水素ステーションの設置。

次世代を
賢く、優しく

本間ケンジロウプロフィール 現職 (2期)

昭和61年4月30日 川崎市生まれ

平成14年3月 桐蔭学園中学校卒業

平成17年3月 桐蔭学園高等学校卒業

平成21年3月 同志社大学卒業

元 衆議院議員秘書 川崎区担当 (8年)

【趣味】 料理、読書、餅つき、スポーツ観戦

本間ケンジロウさんの活躍に期待します

衆議院議員 参議院議員 参議院議員 元参議院議員

田中 和徳 三原じゅん子 島村 大 斎藤 文夫



本間ケンジロウ

賢次郎

36歳

自民党

元気都市かわさき!

人が元気

- 待機児童の解消と保育の質向上を目指します。
- 住み慣れた町でいきいき福祉・老々介護をしっかり支えます。
- 今こそ、命の尊厳・道徳教育の充実を!

街が元気

- 複合型災害(首都直下型地震・集中豪雨・台風等)への早期対策を推進します。
- 町内会活性化条例による豊かな地域育成を推進します。
- 川崎駅東口周辺を含めた商店街の活性化を推進します。

川崎が元気

- 水素事業を推進し、新たな雇用を創出します。
- JFE工場跡地を活用し、人づくり物づくりを推進します。

みんなで 創る新しい川崎!!

《プロフィール》

- 昭和38年 川崎市川崎区に生まれる
- 昭和51年 川崎市立田島小学校卒
- 昭和54年 川崎市立渡田中学校卒業
- 昭和61年 駒沢大学法学部政治学科卒業
- 平成8年 田中和徳代議士公設秘書
- 平成15年 川崎市議会議員選挙 初当選



林 ひろみ

小さな声を大きく実行!

浜田まさとしは約束します!

川崎いきいき計画

- 所得が高くない高齢者の介護保険料を抑制
- シニア女性が仕事を持てるよう就職支援を強化します

川崎にここここ計画

- 中小企業への融資制度とデジタル化支援を充実
- アルバイト・パート・非正規職員の給料アップをめざします

川崎すくすく計画

- 小中学校の通学路へ防犯カメラの設置拡大
- 国との連携で児童手当を所得制限なく18歳まで拡大します

川崎あんしん計画

- 避難所となる学校体育館へエアコンと冷水機の設置を進めます
- 豪雨対策のため雨水貯留管と土のうステーションを拡大します

浜田の主な実績

- 子ども医療費を今年9月から中学3年生まで拡大し、所得制限を撤廃
- 市独自の就職支援室「キャリアサポートかわさき」と「だいジョブセンター」で女性と高齢者の就職を支援
- 熱中症対策とプラゴミ削減のため、子ども文化センターなど32の公共施設に冷水機を設置
- 物流の効率化へ向け、車線増設で東扇島中央交差点の交通渋滞を解消

プロフィール

- 1962年生まれ(寅年) ●大島小、国府中、多摩高、慶応大学商学部卒業
- 日本IBM(株)、市川第一病院院員秘書を経て、2003年、川崎市議会議員初当選(現5期) ●環境委員長、健康福祉委員長、総務委員長、農業委員、水道企業団議会議員等を歴任 ●公明党本部幹事長代理
- 川崎市港湾部議員連盟会計、多摩高野球部OB会副会長、川崎市日韓経済協会の顧問、ミカド天風経連会顧問

ぜひ、アクセスして下さい! 浜田まさとし 検索



はまだ 浜田 まさとし

公明党 公認

川崎と共に生きる

“市民が主役の” 地域に根ざした活動に取り組みます!

「故・飯塚まさよし」市議会議員の後継者

「長谷川ともかず」がめざす

5つのまち

02 子育て世代に寄り添う「まち」

産後ケア事業をはじめ、まだまだ子育て世代に対するフォローが必要不可欠です。共助の輪を広げ、「公助」による支援策の拡充をめざします。

04 災害に強い安全・安心な「まち」

長年培ってきた建設・道路行政の知識と経験を活かし、住民の生命と暮らしを守るために、あらゆる自然災害に強い公共インフラ整備を強化します。

01 多様性を尊重する「まち」

性別、国籍、出身など「みんなそれぞれ違っていい」、多様性と人権を尊重し合い、分断や差別のない共に生きるまちづくりをめざします。

03 笑顔と活気があふれる「まち」

子どもたちが川崎のまちに誇りを持ち、地域で暮らす人々のつながりを活性化して、世代を超えて住み続けたいと思えるまちをめざします。

05 自然と環境にやさしい「まち」

全ての人々が地球環境に意識を向け、未来を担う子どもたちに限りある地球資源を残していくために、地域におけるSDGsの取組を推進します。



人に投資を! 未来に投資を!

15の重点政策 HPにて公開中!



元・川崎市職員

長谷川 ともかず

50歳
立憲民主党 公認

想いをかたちに!!

私は地元川崎市の発展と、直面する少子高齢社会に対応した『**社会保障の充実**』を目指して皆様の日々の暮らしに最も直結する市政の諸問題に、情熱をもつて挑戦します。

衆議院議員
小泉進次郎

◆私の掲げる目標◆

- 充実した福祉社会を目指します。
- 働ける子どもたちに対応した教育・療育体制の充実を進めます。
- 小・中学校の学校給食を守ります。
- 災害対策を強化し、安心して暮らせるまちづくりを目指します。
- 飛行機の騒音・安全対策に取組みます。
- 住みやすい街づくりを目指します。

略歴

昭和40年2月10日 川崎生まれ
中央大学文学部経営学科卒業
平成7年 川崎市議会議員初当選(現7期)

(現任)
自民党川崎市支部連合会 会長代理
自民党神奈川県支部連合会 幹事
川崎市トライアスロン協会 会長
川崎市八丁堀ボート協会 副会長
川崎地区資源循環推進事業実行委員会 顧問
川崎大前表参道聖霊堂協賛会 顧問
川崎市少女ソフトボール連盟 顧問
茨城県千手観音会 川崎支部 顧問



自民党公認

しまぎし よしお

58歳

川崎を子育てしやすい街へ!

未来を担う子ども達へ徹底投資
保育現場からの子育て支援

- ・保育士配置基準の見直し
- ・第2子の保育料無償化
- ・学校給食無料へ
- ・保育士の労働環境改善
- ・学童、保育所待機児童の解消

地域の活性化! 安心できる街

- ・官民一体での婚活支援
- ・シニア世代の新たな出会いの創造
- ・高齢者福祉施設の整備
- ・介護士の処遇改善

身を切る改革!

- ・議員報酬の削減・議員定数の削減

プロフィール

川崎生まれの川崎育ちの33歳
小田小学校、京町中学校、県立川崎高校卒業
現在は、川崎市内の保育園で副園長として勤務



日本維新の会公認

瀬山てるひろ

33歳

改革実行! 納得のできる市政へ。あなたの声を実現します。

国がやらないなら、維新が川崎から進める!

地元目線の5つの政策

●身を切る改革・行財政改革

民間目線の改革で財源捻出!

- ▶大綱な報酬と議員定数の削減や、天下りの見直し
- ▶行政における民間人材の登用を推進
- ▶DXにより大綱な経費削減

●子育て世代・次世代への徹底投資

- ▶子どもを生み、育てやすい街・川崎へ
- ▶小・中学校の給食費無償化、18歳までの医療費・授業料無償化
- ▶出生費用の無償化と、産後まで無償でおむつ定期実施
- ▶世代ターゲティング(月1万円)の支給

●コロナ禍、物価高を乗り越える住民サポート

- ▶地域のお声を形にする、地元目線の徹底支援
- ▶上下水道基本料金を一時的に一律減免
- ▶非働きでの子育てやひとり親、高齢者の孤立、孤独対策を支援
- ▶医療・介護・保育等従事者の所得や環境改善

●誰もが輝ける街・川崎へ

- ▶働く人、働きたい人を徹底支援
- ▶フューチャースキルの習得が地域で活躍できる仕組みを支援
- ▶障がい者の就労支援と雇用の促進
- ▶就職氷河期世代、非正規雇用者、女性、若者のキャリア支援強化

●子ども達が誇れる街・川崎を目指す成長戦略

- ▶強みを活かして、もっと先の川崎へ
- ▶世界中からヒト・モノ・投資を呼び込む「ビジネスチャンス創出都市」に
- ▶官民連携の強化で、川崎の成長と地域課題の解決を推進
- ▶キャリアアップスキルアップのため、学び直ししやすい環境の充実

プロフィール

1965年10月川崎区生まれ。田島小学校、鷺見女子中学、高等学校卒業。シングルマザーを経験し、川崎区で二人の子どもを育てる。地方の環境整備を企業に働き始めながら、田島小・源田中のPTAや源田東町内会、子ども会活動に参加。現在は結婚相談所を起業。私生活では、介護の介護と猫の世話の真っ只中

地元・川崎密着で住民目線の仁平さんを応援しています! 日本維新の会 共同代表 吉村洋文



仁平かつえ

にへい 日本維新の会公認

高齢者に寄り添い、働く世代の所得を増やす! 子ども、若者へ投資をする川崎へ!

詳しい政策はこちら

政令市トップの財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、福祉、くらし、優先の川崎を

- 18歳まで医療費無料化
- 学校給食費を無料に
- 特別養護老人ホームの増設を
- 高齢者の補聴器費用を補助
- 介護保険料・国保料の減額を
- 市営住宅の増設を

地域要求実現のために 全力

- 多摩川堤防の強化、豪雨災害対策の強化
- 羽田新飛行ルートは中止に
- JFEの高炉休止から労働者・関連下請企業を守る
- ヘイトスピーチを許さない

片柳すすむへの一票で
大軍拡・大增税
STOP!

プロフィール

1976年横浜市生まれ。県立横浜緑ヶ丘高校、明治学院大学社会学部社会学科卒業。市議2期。市議会文教委員会委員長等歴任。現在、市議会文教委員会委員、党市議団副団長。家族は妻と3子、貝塚在住。



片柳すすむ

かたやなぎすすむ 日本共産党

市民のみならずと力合わせて市政を前に
子どもの医療費助成、中学卒業まで拡充を実現しました。115回、私は今後も完全無料化、年齢拡充へ向けがんばります。



LINE公式

ビジョン

全ての子どもと若者を応援する!

安心と活力のある社会へ!

高校3年生までの医療費助成制度の拡充
安心して子どもが医療を受けられるように、国とも連携し高校3年生までの無償化をめざします。

不登校児童生徒への支援
子どもに配慮した教育課程が組める、不登校特例校の設置をめざします。

若者文化を応援
パリ五輪で正式種目となったブレイクダンスの世界大会の誘致をめざします。

がん対策
企業等の検診を促進するとともに、非正規雇用や自営業・フリーランス等で働く人も、がん検診を受けやすい環境整備に取り組みます。

認知症の人や家族への支援
認知症に対する理解の促進や認知症サポーターの養成、相談体制の強化に取り組みます。

防犯対策の強化で
安心安全のまちづくり
通学路への防犯カメラの設置など、犯罪の少ないまちを目指し防犯対策を推進します。

一人の声を、力に 1期4年の主な実績

- 子育て・教育
 - ▶小児医療費の対年増引上げ
 - ▶小児医療費の無償化の導入
 - ▶オンライン授業の拡充
 - ▶大綱・小田原地区の野球場を遊技場として活用
- 高齢者・障害者福祉
 - ▶認知症医療連携センターの設置
 - ▶認知症対策の推進
 - ▶子ども発達支援センターの設置
 - ▶子どもの発達に関する地域連携強化
 - ▶障害者大学の開学による地域社会における活躍の場を創出
 - ▶障害者と福祉の両立を推進できる人材育成
- 若者文化
 - ▶バスケットやスポーツが楽しめるカワサキ文化センターの開設
 - ▶KAWASAKI KEIKI PARKを開設しスケートボードパークを開設
 - ▶エフストリートパークの活動拠点を開設
- 安心安全のまちづくり
 - ▶川崎駅周辺に100台の防犯カメラを増設
 - ▶全小学校に防犯カメラを設置
 - ▶キンクスカイラインの完成
 - ▶最先端研究開発の推進

他、重点政策多数。ぜひアクセスしてください! ▶ 浦田だいすけ 検索

浦田だいすけのプロフィール

- 川崎育ちの42歳 ●若い時からアルバイトで家計を支えてきた苦勞人 ●令和元年東日本台風では川崎区で初めて避難所が開所担当エリアの全15カ所の避難所に足を運ぶなど現場第一主義
- 趣味は、ギター、カラオケ ●妻と母の3人で川崎区在住



公明党公認
浦田だいすけ

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎市選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

いきいき川崎の未来のために!
3期目12年への挑戦!

子どもからお年寄りまで
誰もが安全・安心して
暮らせる街づくり!



林としお

国民民主党
公認

防災対策の強化

- これまで進めてきた浸水被害対策の着実な実行と多摩川堤防改善など災害に強い街づくりを進めます。

子育て教育支援の充実

- 小児医療費助成制度の更なる拡充。子どもの貧困や児童虐待の対策推進。児童相談所の機能強化・支援充実を進めます。

高齢者福祉の充実

- 医療・介護サービスの充実。生きがいを育てる地域づくりを進めます。
- 認知症対策や健康寿命の維持増進を進めます。

臨海部の新たな環境整備と産業活性化対策

- 南渡田地区土地利用の積極的な協議と新産業の創出。市民が集える臨海部の街づくりを進めます。
- SDGs推進方針や脱炭素戦略の着実な促進を進めます。

安心安全な街づくり

- 防犯カメラ設置による治安向上。子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域コミュニティ形成を進めます。

～林としおプロフィール～

- 1964年1月28日生まれ 遼町在住
- 1982年 JFE (旧日本鋼管) 京浜製鉄所入社
- 2014年 JFE スチール 東日本製鉄所 (京浜地区) 総経理
- 2019年 川崎市議会議員 2期目当選
- 川崎市青少年問題協議会委員
- 川崎区民生委員推薦区会委員
- 川崎市バレーボール協会副会長



川崎市議会議員選挙

投票日 4月9日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

期間 4月8日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会

統一地方選挙のホームページ

<https://senkyo-kawasaki2023.jp/index.htm>



選挙マスコット
「イッコン」

川崎市 選挙 検索

市民相談18000件! ~5期20年の豊富な実績~

実現しました!

川崎駅ラゾーナ広場の バス到着時間が短縮!

バス出入口を信号2つ手前に移設したことで、駅の到着時間が5分短縮、利便性が向上しました。

特別養護老人ホーム 入居申込を一元化!

これまで「施設ごと」に入居申込みが必要でしたが、一度に「5カ所」まで手続き可能になりました。

市営住宅の募集区分に 「子育て世帯」を新設!

市営住宅の高齢化対策、子育て世代の支援策、コミュニティ活性化のため「子育て世帯向け」募集区分を創設しました。

かわの忠正のプロフィール

- 1960年生まれ●川崎市幸区出身●小幡幼稚園、川崎市立西御幸小学校、御幸中学校、瑞穂高校、創価大学教育学部卒業
- 2003年4月、川崎市議会議員当選(現在5期)●公明党泉本部幹事

挑戦します!

子育てがしやすい街へ!

子どもの医療費助成の拡充(高校3年生までの拡大など)や、未就学児等のインフルエンザワクチン無料化など、子育てしやすい街づくりをめざします。

高齢者にやさしい街へ!

特別養護老人ホーム・老人保健施設の増設や、認知症対策の強化など、高齢者にやさしく、住みやすい街づくりをめざします。

安全、安心に暮らせる街へ!

多摩川の堤防強化、周辺の歩道拡幅等の再整備や、避難所の拡充など、安全・安心な街づくりをめざします。

若者が住みやすい街へ!

若者の就業支援の充実、ヤングケアラーの相談窓口の設置など、未来をにう若者が住みやすい街づくりをめざします。

かわの忠正
https://kawano-t.com



公明党公認

かわの忠正

ただまさ

実績・ニュースはホームページで → [HomePage](#)

日々の活動は [こちらから](#) → [Facebook](#)

紹介映像 → [Youtube](#)

あなたと一緒に未来を創る

①働く女性を支援します

- 産前産後に寄り添う 伴走型支援の充実
- セクハラ、パワハラ防止策を推進
- 差別、家庭内暴力、虐待の防止策を推進
- 出産一時金のさらなる増額

②災害から生命を守ります

- 避難所となる学校体育館に 停電でも稼働する空調を設置
- 二次避難所の確保と適切な誘導
- 学校施設の直結給水化の推進
- 海抜、想定浸水深の表示

③若者の夢をカタチにします

- 給付型奨学金の拡充と 企業の層代わり返済の推進
- ヤングケアラー実態調査と 相談窓口の設置
- 不登校児等の教育継続化と 居場所づくり
- 若者就業支援の充実強化
- LGBTQの理解推進

④地域の安全を守ります

- 交通不便な地域に コミュニティバスを導入
- 自転車走行の安全対策を推進
- 歩車分離信号の拡充
- 遊学路や公園などに 防犯カメラ設置を推進

取り組みます! 皆さまとのお約束

枝川の挑戦 ①

不登校特例校を設置!

誰一人置き去りにしない教育環境の整備に向けて、不登校特例校をはじめとする多様な学びの場の確保と少人数学級や教員の働き方改革をさらに進めていきます。

枝川の挑戦 ②

コミュニティバスのモデル実施を拡大!

子育て世帯や高齢者の方が気軽に外出できるよう、市内にコミュニティバスを導入します。公共交通の空白地域を解消して、市民の利便性を確保し安全を守ります。

枝川まいのプロフィール

◆川崎市幸区生まれの38歳 ◆小幡幼稚園、南加瀬小学校・中学校、私立八雲学園高等学校、創価大学卒業 ◆創価大学在学中にロシア・モスクワ大学へ留学 ◆約13年間、川崎商工会議所に勤務 ◆趣味は、旅行、映画鑑賞、アウトドア ◆夫と二人で幸区在住



公明党公認

枝川まい

「困った」に寄り添った 地元の実現

だから実現したい!! 重点トピック!

- 01 学校教育
- 02 子育て
- 03 防災・防犯環境整備
- 04 議会改革 行政改革
- 05 地域経済

Topic 01 子ども目線、親目線による地域に開かれた教育・学校づくりを推進。
-学校教育における外国人材による授業、キャリア教育、ICT化促進。
-地域で使えるクーポン券などの発行を通じて買い回りの経済的支援創出。
-学校を欠席していても安心して学べる環境づくりを支援。

Topic 02 地域一帯となった子育て環境の充実を進めます。
-預け先のない子どもを一時的にあずかる、ベビーシッター(特保育)制度の拡充。
-保育園における園庭の整備化、公園を活用した保育行政の実施。
-保育園・幼稚園のガイドラインを作成し質を向上。
-子育てについての悩みを相談できる場の拡充。

Topic 03 防災力強化と環境整備で安心できる街づくりを推進をします。
-プレイパークの実施、ボール遊びができる公園づくり。
-災害時における帰宅困難者を想定した子どもたちの預かり体制の整備。
-高齢者や障がい者など、一人では避難できない方向けの要支援型避難所を支援。
-妊婦や障がい者、ペットにも優しい避難所運営マニュアルを整備。

Topic 04 民間の当たり前をもっと議会に。
-政治改革は議会改革から。議員の身分、議会のあり方などについて見直します。
-情報公開を徹底し、市政に今、何が起きているのかリアルタイムでわかる環境整備。
-議会に多様性を、届きづらかった若い世代から現役世代の声を届けます。

Topic 05 制度改革と規制緩和で地域経済に活力を。
-キャリアアップ促進に向けた学び直し教育の充実
-中小企業を支援する金融機関等とともに再生ファンド等の活用で中小企業の競争力強化します。
-ノウハウ・技術・情報を行政と民間で連携していくことによるシェアエコノミーで経済成長を。

PROFILE 幸区出身 地元育ち
▷小幡幼稚園卒業▷古川小学校卒業
▷川崎南高等学校▷日本大学法学部卒業
▷大妻女子大学社会学部卒業▷川崎市議会議員
▷幸区議会議員▷川崎商工会議所第二分団所属
新しい顔やなすのあやかについてはHPより

なすのあやかさんの活動に期待します。

泉原議員 金村りゅうな 日本維新の会共同代表 吉村 洋文



なすのあやか

日本維新の会公認

25歳

もういちど! 変えよう! 夢をもてるミライへ!

プロフィール 川崎出身×元銀行員×保育士

- 戸手本町二丁目在住 ●母と弟、3人家族で育つ
- 横浜平沼高校→明治大学法学部卒業→みずほ銀行
- 県議会議員市川よし子事務所 元政務活動スタッフ
- 幸消防団 第二分団所属 ●小中高はサッカーに熱中!
- 宅地建物取引士 ●特技:ポッチャ(幸区大会優勝)

1 子育てを第一に! 東京都との子育て支援の格差縮小を!

- ・子育て世帯の負担軽減!
保育料第二子無償化、多子世帯支援の拡充を!
- ・高校生までのすべての子どもの医療費助成を!
小児医療費助成制度の拡充!

2 やさしいまち「幸」誰ひとり取り残さない「幸」

- ・感染症などの緊急時に備えた医療体制の強化を!
- ・高齢者介護施設の増設など、介護負担の軽減を!

3 物価高に打ち勝ち、にぎわいあふれる新しい「幸」へ

- ・古市場~鹿島田~日吉地区~幸区役所~小向地区など、区内を循環するコミュニティバスの創設!
- ・鹿島田駅「開かずの踏切」廃止!
- ・JR 南武線連続立体交差事業の推進!
- ・公園でサッカー、グランドゴルフ等、いきいきとスポーツができる環境を!

詳しくはこちらをご覧ください! →



鳴りようた

立憲民主党公認

28歳 新人

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

幸区選挙区(定数7人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

幸区発、川崎新時代。
皆様の生活を守り、輝く未来の実現

新時代へ5つの提言

1. 安全安心なまちづくり

- ・木造密集地の不燃化対策、狭あい道路の拡幅整備、避難所の機能強化。
- ・JR南武線連続立体交差事業の早期実現、コミュニティ交通の導入。
- ・地域包括ケアシステムの推進、町内会・自治会等の支援。

2. 輝く生活の環境整備

- ・不妊治療や産後ケア事業、乳幼児の一時的預かり等の拡充。
- ・小児医療費助成制度の対象年齢拡充、所得制限撤廃。

3. 子どもたちの未来に夢を

- ・部活動の外部委託、教職員の働き方改革の推進。
- ・CO2モニターや空気清浄機等の設置により、安全安心な教育環境の整備。川崎を故郷に、郷土愛の育成。
- ・特別支援学校の狭あい化解消に向けて、幸区に新校を設立。

4. 経済再生、希望の実現

- ・新型コロナ及び物価高騰等による影響を受けている市民・事業者に対して柔軟かつ機動的な支援の実施。
- ・雇用創出の支援、キャリア・スキルアップ教育の充実。
- ・観光客誘致施策と地域活性化に資する施策の強化。
- ・活力ある川崎市地方卸売市場(南部市場)に向けて取組みを推進。
- ・夢見ヶ崎動物公園の再編整備。

5. 令和の行財政改革

- ・特別市構想を念頭に多様な大都市制度の議論と財政の健全化。
- ・市(区)役所の利便性向上・業務の効率化。
- ・苦手な方も取り残すことのない行政のデジタル化。
- ・脱炭素に資する取組の推進。

川崎市制100周年と更にその先の持続可能な輝く未来の実現に向けて、皆様と共に歩んで参ります。

— profile —

1987(昭和62)年2月26日生 卯年 36歳
川崎市幸区南加瀬在住 ホームページを
令和3年10月 川崎市議会議員 初当選(1期) チェック
第10代復興大臣 衆議院議員 田中和徳(幸区担当8年半)
幸消防団 第四分団 所属 / 趣味:スポーツ

私も自信をもって応援しています!
第10代復興大臣 衆議院議員 田中和徳



自民党 公認

加藤 たかあき

36歳

経験 実績 行動力

川崎市役所
25年勤務!

地域で青少年
活動25年!

市民の皆様が、税金を取られていると感じること無く、それ相応の市民サービスとして還元される、**当たり前**の川崎市政を運営します!

私の4か条

やります 子育て・教育支援 1



- ・保育料の助成制度の拡充
- ・子ども達が平等に教育を受けられる環境の整備
- ・学校体育館への空調設備導入
- ・児童の通学の安全確保

やっぱり 安全・安心な街づくり 2



- ・水害に強い下水道の整備
- ・南武線連続立体交差事業の早期完成
- ・区役所、鹿島田駅、新川崎駅を結ぶコミュニティ交通の新設

いまこそ 環境問題への対応 3



- ・廃プラスチックの資源循環を推進
- ・再生可能エネルギーの更なる導入

まかせて 行政の効率化 4



- ・行政の効率化を進め、質の高い市民サービスを実現
- ・職員だった経験を生かして税金のムダ使い改善

未来の子どもたちのために!

昭和47年11月19日生
川崎市役所 25年勤務
下河原小学校 PTA 会長
平間中学校 PTA 会長
幸区青少年指導員連絡協議会会長
幸区子ども会理事
趣味/マラソン・オートバイでツーリング



立憲民主党 公認

たむら 京三

50歳 (50歳)

政令市トップの 財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、
福祉、くらし、優先の川崎を

- 18歳まで医療費無料化
- 学校給食費を無料に
- 給付型奨学金の拡充
- 特別養護老人ホームの増設を
- 高齢者の補聴器費用を補助
- 介護保険料・国保料の減額を
- 市営住宅の増設を

地域要求実現のために 全力

- JR河川橋梁下の堤防かさ上げ
- 幸区役所を結ぶ循環バス運行
- 川60バス路線の増便

渡辺学への一票で
大軍拡・大増税
STOP!

プロフィール

1952年新潟県生まれ。新潟県立新潟工業高校卒業。東芝小向工場入社。関連企業倉庫35年勤務。南河原中学校PTA会長等歴任。市議2期。市議会健康福祉委員会委員、党市議団副団長。家族は妻と3子。南幸町在住。

市民のみならずと力合わせ市政を前に
子どもの医療費助成、中学卒業まで拡充を実現しました。
日本共産党市議団は、90年代より拡充求め、議会で賛同すること
115回。私は、今後も完全無料化、年齢拡充へ向けがんばります。



LINE公式



渡辺 学

わたなべまなぶ
日本共産党

幸せな街を 皆さまと共に!

重点施策 1 フツ素のうがいでむし歯ゼロ!
未来ある子どもたちに歯の健康を残してあげたい

重点施策 2 踏切ナシで渋滞・待ち時間ゼロ!
JR南武線・連続立体交差事業の早期完成

重点施策 3 防災・減災対策の強化で不安ゼロ!
災害への備えはまったなし。地域防災力の強化を

川崎市議会議員 野田まさゆき 議会活動・2期8年の主な実績!

- 幸市民館・図書館のトイレ洋式化・舞台床改修が実現!
- 認知症の早期発見を目的とするスクリーニング検査の導入!
- 唯一の空白区、幸区への特別支援学校の誘致に成功!
- 大型公共工事の入札制度を改革!年間数億円規模のムダを削減!
- 八ヶ岳少年自然の家、老朽化浴室の改修が実現!

川崎市議会議員 野田まさゆきのプロフィール

決算審査特別委員長 総務委員長 まちづくり副委員長
甘利明経済再生・TPP担当大臣 公設秘書
昭和44年西年生まれ
平成3年 日本大学理工学部卒業
株式会社建設株式会社入社(17年間勤務 現場・営業)
平成20年 衆議院議員 甘利明/秘書
(経済産業大臣・行政改革担当大臣 当時)
衆議院議員 甘利明/公設秘書
(自由民主党政務調査会 当時)
平成27年 川崎市議会議員選挙(幸区)初当選
現在、現職2期目

幸区の発展のために
野田まさゆきを
応援します。

第10代復興大臣 田中 和徳
衆議院議員 自由民主党 前幹事長 甘利 明
前内閣総理大臣 菅 義偉



野田 まさゆき

自民党

これからの地域社会のために。

未来へいどむ 3つの柱

1. 安心して子育てできる街

- ①産前・産後ケアの充実
- ②小児医療費助成制度の拡充
- ③子どもが遊び学べる場の創出・拡充
- ④保育従事者の働く環境の改善

2. 魅力あふれる街

- ①等々力周辺の各種施設の充実
- ②交通網・インフラ整備による利便性の向上
- ③誰もが集える賑わいの場の創出
- ④スポーツ・音楽を通じたさらなる地域振興

3. 安心して住める街

- ①ユニバーサルデザインに基づく街づくり
- ②消防団活動等、地域防災力の充実・強化
- ③犯罪の未然防止に向けた施策の充実
- ④大規模災害への備えの充実

YES! I DO!

いど清貴 プロフィール

1987年 11月20日生まれ(35歳) 下小田中在住
2010年 経済大学卒業
2010年 富士ブルーフーズ社
2020年 富士発酵組合プロダクトグループ役員
地歴活動 中原区防犯大戸分団
守る会 川崎駅前連連、川崎水泳協会、中原区の会



いど清貴
35歳
無所属



ふれあい無くして街の発展なし
創守の実現のために取り組みます!

創

郷土愛を育み、
新たな交流が生まれる
川崎の未来を創る

- 横須賀線武蔵小杉駅の新改札口の早期実現
- 安心して預けられる保育園職員の配置と幼稚園児減少対策
- 市と県の二重行政解消のために特別市の実現を目指す
- 更に綺麗な水質に改善するため、多摩川にじみ養殖場を整備

考

地域や現場の声を聞き、
川崎市、中原区に必要な
より良い市政を考える

- 町内会・自治会活動応援補助金の活用等や支援の強化
- 2,650以上ある行政手続きをオンライン化し区役所利用をより便利に
- ゾール撤去予定の等々力緑地を更なる魅力あふれる場所へ
- 市内産野菜の更なる給食導入やマルシェ開催支援

守

想定外を想定内に、
防災力向上や生活環境を整備し
市民の生活を守る

- 令和元年東日本台風の被災地区(宮内・山王)への支援
- 災害に強い下水管整備
- 地域を守る消防団の団員数及び消防力の向上
- 誰もが産み育てやすく住み心地の良い環境整備

プロフィール
昭和52年中原区小杉陣屋町生まれ(4児の父)大西学園幼稚園卒、西丸小学校卒業、日本大学理工学部卒、平成23年4月初当選(現3期目)
川崎市議会選監委員長、大都市税財政制度調査特別委員会委員長を歴任
川崎市私立幼稚園協会父母の会連合会前会長、町内会育成会長、
中原中学校地域教育会議議長、中原消防団など、地域の様々な会や
スポーツ団体に所属し地域活性化に向けて積極的に活動中



自民党
原のりゆき
46才

すえなが 改革 直球勝負3

- す** スマートな行政に!
・デジタル化の促進、ICT工作者者設置、ロケ業務育成。
・市立施設での通算診療と対面診療の組合せを。
・水素など新エネルギーの活用や蓄電池設置支援。
・プラごみ一括回収。
- え** 笑顔あふれる健康まちづくり!
・民間等活用により一層「稼ぐ」公園・公共施設に。
・等々力緑地の民間管理でプール、ドッグラン等設置。
・燃料口控条例制定、小中校のフッ化炭洗剤導入。
・介護医療産業の連携。
- な** なかよく楽しく子育て・教育支援!
・1、2歳児の昼入所確保や一時保育の拡充を。幼保の質向上
・児童相談所の拡充等で虐待防止を。児童家庭支援体制の
強化。小児医療助成制度の拡充。南側副都心の象徴。
・教職員の働き方改革やICT化を一層推進。学校施設の更
なる有効活用
- が** ガッツと絆でわが街を守る!
・町内会・自治会活動応援補助金の取組支援で地域力UP!
・緊急車両の通行を妨げる狭い道路の拡充整備を。
・令和元年東日本台風の教団を逃かし、人や車両の被害
避難等、出を守り抜くしくみ構築。
- 直** ただちに交通インフラ整備を!
・(仮称)等々力大橋、羽根小田中環状道を整備し、
区を横断するバイパス道路の創設を推進させます。
・JRF新横浜線連絡立体交差事業の早期実現。
・JRF横浜線武蔵小杉駅のホームドア設置。

すえなが直プロフィール
昭和58年5月27日(亥年)
元元副大臣、参議院議員の元秘書 ○法人代表
○自民党川崎市連 中原区青年局長
○国立法政大学・大学院教育学研究科卒
○専修教育免許(小・中(社会科)・高[地歴])
○中原消防団 ○川崎市青少年指導員
○川崎JC ○川崎北朝教会 ○川崎北土会
○川崎フロンターレ中原アシスタントクラブ
○読売(準読経) ○川崎市東港協会副顧問(東港初段)
○宅建川崎中支店顧問 ○趣味 トロロン 梅ちゃん! ポクササイズ 茶道

今すぐまっすぐ 末永く 中原区 39才



自民党公認
すえなが直
なお

今の社会を 子どもに残せますか?

教育委員の在任中、子どもを置き去りにしたコロナ対策や、格差の拡大に胸を痛めてきました。「今だけ」「金だけ」「自分だけ」が進むこのままの社会を子ども達に残すわけにはいかない政治の世界に飛び込むことになりました。これまでの現場経験を生かして、子どもにやさしい、みんなにやさしい川崎を作っていきます。

高橋みさとの目指す政策

- 子育て** 川崎で3人の子育て18年
●あらゆる子育ての悩みに対応(ワンストップ相談窓口の設置)
●経済負担を軽減して産み育てやすく(子育て支援の所得制限撤廃)
●大切な保育の質の確保(保育士の待遇を東京・横浜並みに)
- 教育** 東大教育学部卒・元川崎市教育委員
●教育現場にゆとりを(教員の処遇改善・スクールカウンセラー配置)
●子どもの取り残さない多様な学び(不登校支援・GIGA端末活用)
●子どもを見守る環境づくり(地域で見守る仕組み、居場所づくり)
- 防災・地域** 区PTA副会長・上平間第二町会役員
●災害時、有志住民の協力を得られる仕組み(ボランティア登録制度)
●困難な家庭や単身世帯に支援を届ける(申請待ちから支援提案へ)
●地域コミュニティを持続可能に(町会・自治会の多世代参加を促進)
- IT技術** 日立でSEに従事、東大工学部に在籍
これらの政策を、これまでの現場での経験とIT技術で実現します!

各種SNS / 運用中!
高橋みさとプロフィール
1977年山梨県甲府市生まれ。
元日立製作所所属
元川崎市教育委員
中原区PTA協議会副会長
平間小学校PTA副会長
上平間第二町会役員
川崎市道建設の会スタッフ
家族 夫、娘、息子2人
趣味 映画鑑賞



立憲民主党
元教育委員
高橋みさと

提案し改革する突破力で かわさき新時代を切り拓く。

地元出身・地域密着による3期12年の実績と行動力

- 1 自ら襟を正し、徹底した議会・行政改革。**
特別市実現・二重行政解消・移住移徙・政治費透明化・海外出張減額・定数減
AI/PA活用事務効率化・組織最適化・人件費削減・情報公開・法令順守徹底
- 2 コロナ禍・物価高騰へ緊急経済対策**
特別市による消費税率減税・特別交付金増額拡充・しもと市債券発行・奨励金・燃料費
高騰分助成・商店街・観光文化芸術子ども食堂・ひとり親・地域公共交通支援
- 3 二児の父親として、安心子育て環境整備**
更なる小児医療費拡充・負担金廃止・国費での給食無償化・保育人材の確保
児童手当拡充・所得制限撤廃・妊娠出産包括支援の充実・女性活躍推進
- 4 人づくりこそ、まちづくり。教育へ徹底投資。**
少人数学級実現・教育データ活用GIGAスクール推進・わくわくプラザ充実
学校図書館可搬全校配備・電子図書館導入・SW増員・教員働き方改革推進
- 5 震災浸水被害を風化させない。安心安全まちづくり。**
丸子宮内浸水対策・被災者支援継続・住宅不燃耐震化・ライフライン地中化
ジェンダー視点・複合災害を捉えた避難所運営とエアコン等設備の備蓄充実
- 6 超高齢社会に対応する福祉・医療サービスの充実。**
地域包括ケアシステム推進・特養ホーム等整備促進・福祉人材確保・質の高い
介護サービス基盤整備・地域医療ニーズに応じた医療体制構築・在宅医療推進
- 7 スポーツ振興・環境整備で地域活性化。**
等々力門前整備円滑実施・競技環境技術専用化推進・障害者スポーツ拠点整備
シティプロモーション・市制100周年緑化フェア・インサイト・サウンド施設促進
- 8 地元出身・地域密着で各地区課題解決へ全力。**
防犯カメラ設置拡充・小形エリア防災計画見直し・丸子橋BQ問題解決
南武線連続立体交差推進・交通不便地域解消・隣接住民最優先の西加瀬再開発

河原庄生まれ市・育育マリアン高校から学業成績優秀生まれ
大東幼・幼稚小・小・中・高・神奈川大法学部卒業
議員秘書・国会政策スタッフとして「天下の公法改正
」など無難道いを追究。たまたま選挙区議員として自治体
業務に従事し、2011年選挙区27歳で初当選。現3期。特定
企業等の支援に頼らない地元出身の「しからみのない民
派」として、培ってきた政策提案力と責任感とを武器に議員の
役割である行政へのチェック機能を発揮。地域密着で「徹底し
た現地視察」を貫き、生活着視点の政治を実現します。

区少年サッカー連盟会長/兼住居SOコー/プレザン通り
商店街青年部/オズ通り商店街副会長/中原消防団員/川崎
フロンティア連盟・船カづくり事業実行委員会/市議会
スポーツ振興連盟副会長/川崎青年会議所監事/市社連
連盟理事/市議協会川崎中支連盟/市/岸神島会など

本人 自派率50%以上
今も毎日、
立憲民主党 39%



おしもとよび

こどもたちの未来のために。

I♥NH もっと好きな街へ！ NH 中原区

私は、2019年に市議会議員に選ばれて以来、常に皆様の意見を聞きながら、一つずつカタチにしていきました。こどもたちが大人になった時に「この大好きな街で自分も家族を持ちたい」と思えるような街へ。全力で、たくさんの人にお会いし、お話をうかがい、考え、実行してまいります。

- | | |
|----------------|------------------|
| 子育て・教育 | 女性がもっと輝く |
| ●保育の充実に努めます！ | ●女性が輝く社会へ！ |
| ●効果的なICT教育を推進！ | ●ひとりで悩まないで！ |
| ●児童虐待を許さない！ | ●妊娠・出産・子育て支援の拡充！ |
- | | |
|-------------------|----------------------|
| 高齢者に優しい街 | みんなに愛される街 |
| ●認知症対策の拡充を！ | ●JR南武線連続立体交差事業の早期実現！ |
| ●高齢者の増え続ける交通事故撲滅！ | ●公共施設の有効活用！ |
| ●一人暮らし高齢者の支援を！ | ●多子世帯支援の強化！ |
| | ●高層マンションの防犯・防災対策！ |

吉沢直美プロフィール

1971年生まれ
横浜市立日野南小学校、中学校卒業
法政大学女子高等学校、法政大学経営学部
経営学科卒業 英国に3年半留学
原誠三郎元閣議院議長、竹本道一衆議院議員の秘書として、約20年勤務
国会議員政策担当秘書資格取得
2009年に中原区に住まいを移し
現在は夫、長女3人の家族
2019年 川崎市議会議員初当選



吉沢直美

笑顔の街へ！全力投球！ 川島まさひろチャレンジ5

- ①安全で快適な街づくりに挑戦！**
●多摩川流域治水、矢上川豪雨対策強化●土砂災害対策の強化
●個別避難計画作成の推進●駅の前ホームドア整備●自転車事故対策の強化●等々力緑地への屋内プールや若者スポーツ施設の整備推進●ドッグラン整備●猫の不妊手術補助拡充
- ②安心な「子育て」「教育」環境づくりに挑戦！**
●小児医療費無償化を高校3年生まで拡大●専業主婦世帯も定期的に利用できる保育制度の創設●体育館(避難所)へのエアコン整備●不登校特別校の整備●特別支援教育や相談体制の充実
- ③希望ある「幸齢社会」の構築に挑戦！**
●健康ポイント事業の充実●認知症予防対策を強化●带状疱疹ワクチン接種助成●デマンド交通の導入●趣味活動の環境整備●在宅医療・介護の連携の推進
- ④誰一人取り残さない社会の構築に挑戦！**
●SDGs施策や脱炭素施策の推進●行政のデジタル化とデジタルレバйд対策の強化●障がい者支援の充実●ヤングケアラーへの支援強化●LGBTカップルのファミリーシップ制度導入●フードロス施策の充実
- ⑤力強い地域経済の成長に挑戦！**
●物価高対応やアフターコロナ支援策の充実●中小企業や商店街のデジタル化支援●都市農業への支援強化●臨海部ビジョンの推進

「小さな声」に寄り添う政治を！

プロフィール

- 1970年生まれ、大阪市出身、井田在住 ●妻・娘2人の4人家族
- 創価大学経営学部経営学科卒業(硬式野球部OB) ●民間経験18年
- 2011年 川崎市議会議員初当選(3期連続当選) ●川崎市立井田小学校PTA会長歴任 ●川崎市ソフトボール協会中原支部長
- 総務委員会委員長歴任 ●公明党神奈川県本部事務局局長
- 公明党中原支部支部長 ●防災士

ぜひ、アクセスして下さい！川島まさひろ 検索



川島まさひろ

政令市トップの 財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、 福祉、くらし、優先の川崎を

- 18歳まで医療費無料化
- 学校給食費を無料に
- 給付型奨学金の拡充
- 特別養護老人ホームの増設を
- 高齢者の補聴器費用を補助
- 介護保険料・国保料の減額を
- 市営住宅の増設を

- 地域要求実現のために 全力
- 交通不便地域のバス路線等の充実
 - リニア新幹線工事の中止
 - 今井地域に老人いこいの家の整備

おおば裕子への一票で 大軍拡・大增税 STOP!

プロフィール

1961年東京都保谷市(現西東京市)生まれ。現沢女子(現鎌倉女子)大学短期大学部初等教育科卒業。東住吉幼稚園教諭。市議4期。議会運営委員会委員、市議会文教委員会委員、党市議団副団長。下小田中在住。



おおば裕子

**求められるのは誠実なハートと
政策立案能力・実行能力です**
—川崎市は「特別自治市」を目指します—
松原しげふみの決意

- 議会改革・行財政改革**
議員特権・議員定数を削減します。小中毎校所で大きなサービス税所負担をスリム化します。所有財産有効活用取組を通知します。
- 景気の回復・雇用対策**
市内経済を支える中小零細企業・商店街・農産物の振興をはかります。女性活躍しやすい職場を創出し社会全体の就労定率を押し上げます。
- 教育・環境・都市基盤の強化**
伸びやかにたくましく子供たちが輝く教育を目指します。保育・幼児教育を充実させます。緑と高い気象環境・循環型社会を構築します。防災力アップの取組を支援します。災害・危機事象発生に備える対策を推進します。
- 社会保障・福祉の充実**
行財政改革を施行し福祉費用を捻出します。医療介護施設の充実をはかります。多様な性と平等を尊重した人権・平等取組を進めます。
- スポーツ・文化芸術・子育て**
等々力緑地公園をスポーツの聖地にします。文化芸術を適用した「まかひにし」を奨励します。子育てするまかひ川崎で子育て世代を応援します。
- 特別自治市の実現を**
県と市の二重行政を解消し市民サービスの一元化を図ります。迅速かつ無駄のない自治を実現できる【特別自治市】を目指します。

私たちも松原さんを応援しています！

佐藤 正久 市議会議員	川本 学 市議会議員	浅尾 慶一郎 市議会議員	三原 じゅん子 市議会議員	田中 和徳 市議会議員	佐藤 誠 市議会議員
----------------	---------------	-----------------	------------------	----------------	---------------

松原しげふみプロフィール
川崎市中原区下新城生まれ/新堀小・西中原中・法政二高。法政大卒業/平成15年川崎市議会議員初当選/第4代川崎市議会議員/自由民主党川崎市支部連合会副会長/川崎市野球協会副会長/川崎市白鳥製菓協会会長/白鳥製菓取締役/川崎市産業振興協会の幹事/川崎市立看護生工業会顧問/川崎市遊園工業協会の幹事/川崎市立看護生工業会顧問/川崎市遊園工業協会の幹事/神奈川県建設設計業協会(旧文部職連)など

真の地方創生で人生百年時代の暮らしを支援します。
やる気一番、情熱も一番！
次代を担う子ども達へ夢と誇りを持てる地域社会を作りまします。



松原しげふみ

自由民主党

日本維新の会 税理士経験を活かし、税の使い道をしっかりチェックいたします！

税のプロが市政を変える！

緊急提言 市民の財産を守る川崎市に

破たんが懸念されたスイスの銀行大手クレディ・スイス。買収により信用危機はかろうじて食い止められましたが、リーマンショックしかり、一旦信用が崩れると一瞬にして金融不安が世界中に広がります。自治体でできることは限られるとはいえ、公金の運用や安全性のチェックを強化し、皆さんからお預かりする血税が失われることのないよう努めます。



◆ふるさと納税の市税の流失額の改善
川崎市のおよそ納税による市税流失額は、2022年度で約102億円です。市税流出を防ぐため、魅力ある返礼品を開発し、地元産業活性化と財源確保につとめます。

◆切れ目のない教育・子育て支援
無職を削り、学校教育の無償化や子育て支援予算を子厚くし、ゆりかごから妊娠・出産まで切れ目のない支援に取り組みます。

◆保育・高齢者施設改革
保育、高齢者施設従事者の待遇改善に取り組み、子どもも高齢者もより安心して利用できるよう施設改革につとめます。

◆女性の活躍支援
女性が働きやすい環境を整え企業の成長につなげることを目指します！女性活躍推進が進んでいる企業は株式市場での評価が高い傾向も示されています。

経歴 **税理士** 東京国税不服審判所 元国税審判官

◆横浜生まれ ◆1児の母 ◆
◆横浜共立学園中・高、明治大学経営学部卒業
◆世界四大会計事務所のデロイト・トーマツ、アーンスト・アンド・ヤング(EY)に勤務

<https://e-miura.com/>

三浦えみ

日本維新の会

**提案で終わらせない
成果にこだわる**

4年間の成果

- 市立病院の医療の質向上で経営改善**
R2年度…年間1億8千万円の増収を実現
- 公営企業への過剰な市税流出を削減**
R3年度…災害対策強化へ内部留保を活用
- 小中学校運営予算の拡充と柔軟化へ**
R3年度…運用改善と予算追加配当を実現
- 交通事故後のガードレール復旧迅速化**
R3年度…復旧まで平均79日間⇒53日間に
- 介護人材(訪問介護員)の人材確保**
R4年度…研修料補助の拡充と家賃支援新設



しげとみ 重富たつや

無所属

次の4年間の改革の柱

- 公共施設の有効活用**
公園も市民館も市民の「できた方がいいな」を叶えられる場所に！
- 新電力会社の黒字化**
廃棄物発電の地産地消市の新たな出資法人は自立経営を堅持！
- 補助金の効果測定**
市関連団体等に対する継続的な補助金支出の必要性を再検証！

国民政党内に属さない、すべての活動は川崎のために！

1988年11月18日生まれ
等々力保育園/宮内小学校
高輪中・高等学校
都立大学(首都大学東京)航空宇宙工学
大手学習塾 入社
2015年(1期目)
2019年(2期目)
川崎市議会議員

中原区出身

あなたの「困った」からはじまる
それが「市政」です

実現しました

- 小学校までの小児医療費助成の改善を
→所得制限なく中学3年まで拡充
- 平岡・向河原踏切朝の踏切大渋滞対策
→賢い踏切導入で渋滞がほぼ解消
- 大濠雄で危険な武蔵小杉駅の改善を
→南武線ホームにホームドア設置
→横須賀線下りホームを新設
- 区内の貴重な緑の保全を
→住吉桜の保全のための予算が実現
→等々力緑地、平和公園の整備
- 小・中学校でのコロナ感染対策の強化を
→全教室3675室にCO2測定器を設置



市古次郎

いちこじろう
日本共産党

次の4年間も「全力行動」
川崎市の財政力は20政令市でトップ
市のためこみ金2529億円 (2021年度)

税金は市民のために

- ◆高校生まで医療費を無料に
- ◆学校給食費を所得制限なく無料に
- ◆特別養護老人ホームの増設
- ◆介護保険料、国保料の減額
- ◆補聴器の購入助成制度の創設
- ◆住宅リフォーム助成制度の創設
- ◆西加瀬巨大物流倉庫建設計画による生活環境破壊をストップ

プロフィール
1977年川崎市生まれ。45歳。平岡小・平岡中・住吉高校卒業。大手自動車会社で自動車整備士、管理職など20年勤務。2019年市議会議員初当選。市議会議員。家族は妻、2子

日本共産党の躍進で
大軍拡 STOP!

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

中原区選挙区(定数10人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

子どもの生活や将来世代のために、
中原区をもっと納得と安心が
できる街にしていきたいです。

行財政改革

身を切る改革により報酬と議員定数の削減。さらに、幅広い人材の登用を推進。DXにより大胆な経費削減を推進。



民間の当たり前の感覚で、中原区から改革実行！
子育て当事者目線の5つの政策

子育て世代・次世代への徹底投資

18歳までの医療費無償化、小・中学校の給食費無償化。出産費用や学費無償化。保育士の所得や環境の待遇改善。



コロナ禍、物価高を乗り越える公共料金減免

上下水道基本料金を一時的に一律減免し、住民の負担軽減へ。住民の可処分所得を増やすことで地域経済を活性化。



防災対策

避難所の確保、食料や水などの備蓄の充実、実態に即した対策を推進。地域住民と行政、地元企業の連携を強化。



自転車事故撲滅

自転車事故の多発地域である中原区において、警察とも連携を図り取り締まりの強化。



プロフィール

1969年12月生まれ、小杉町在住/高校卒業後、神奈川の大手外食産業に20年間務める/その後独立し、現在は会社経営者として店舗経営に従事/2児の父として子育て真っ最中/民間企業の中で徹底して取り組んで来た組織作りと風土改革、会社経営で培った数字を見る目を活かし、子育て当事者として中原区から政治を変えます

民間目線で改革を行う
いとうさんを応援しています！

日本維新の会 共同代表 吉村洋文



日本維新の会
公認

いとう
ひろあき
こうじろう
浩次郎

川崎市議会議員選挙

投票日 4月9日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

期間 4月8日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで(国際交流センターは午前9時から)

場所 お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会

統一地方選挙のホームページ

<https://senkyo-kawasaki2023.jp/index.htm>



川崎市 選挙 検索



選挙マスコット
「イッくん」

まっすぐ誠実に声をかに!

1期 市民相談 **1,500**件!
4年間 **110**件以上をカタチに!

いつ発生するか予想がつかない自然災害。「平山こうじ」は防災士資格を取得し、この高津区で自治体初の衛星画像を用いた新たな土砂災害対策や、コロナ禍での複合災害時の避難所マニュアルを整備。「防災まちづくりのモデル化」に尽力してきました! これからも住み続けたい、希望のまちを育みます!

実現! ~小さな声を大きな成果に

- 私道舗装助成制度の適用条件の緩和が決定!
- 土砂災害対策に衛星画像など最新技術を導入!
- 終活支援“エンディングノート”を発行!

挑戦! ~課題解決に全力を尽くす

- 小児医療費助成制度の対象(中学3年生まで)について更なる拡充を目指します!
- 親や家族の介護・面倒で教育が受けづらい人間関係が少なくなる子供たち「ヤングケアラー」の総合相談窓口を作ります!
- 避難所環境を良くするために公立小中学校の体育館に空調設備の導入を目指します!
- がん患者サポートの強化として、医療用ウィッグの助成等、支援拡充を推進します!
- 産後まもないママさんへの心と体のケア“産婦健康診査”を事業化します!

“希望を育み、次代につなぐ”かわさきへ

★1969年生まれ・53才 ★川崎市出身・高津区千年在住 ★横浜市立議員工業高校卒 ★職歴:川崎化成工業株式会社30年間勤務 ★防災士・作業環境測定士・食品衛生管理者ほか ★公明党 神奈川県本部 青年部長/高津第2支部支部長 ★2019年 川崎市議会議員 初当選 現在 市議会文教委員会委員長 ★家族:妻、娘(次女)、夏六・モコ(トイプードル)
★座右の銘:不撓不屈 ★好きなこと:星空観察

ぜひ、アクセスして下さい!
平山こうじ 公明党



ひらやま

平山こうじ

公明党 公認

人づくりこそ街づくり Education First <教育第一>



- 子育て環境の質と量の確保
- ICTで個別最適化された学びの実現
- 税執行の適正化と透明性の確保
- Withコロナに向けた医療提供体制の整備
- 地震・風水害対策と防災意識の向上
- 物価高騰に対する支援

- 4期目の主要政策実績
- ☑小児医療費助成制度の拡充と所得制限撤廃
 - ☑税の使い道の改善・透明化(予算流用・不正会計)
 - ☑コロナ禍における迅速な情報共有と事業継続の支援
 - ☑多摩川の浸水対策の強化
 - ☑コロナ禍における児童生徒の学びの支援

政務活動費 公開100%
企業献金ゼロ!
街頭活動! 16年6ヶ月超え!

●昭和50年2月26日 福岡県生まれ 魚座 A型 ●成人して一週間にカバンひとつで海外修行に出る ●奨学金を受けながら、英国国立ウェールズ大学卒業。英国国立ロンドン大学大学院研究生・専攻は国際政治学。海外在住約8年 ●帰国後、衆議院議員秘書 ●公立中学校英語教育アドバイザー・英語講師・留学コンサルタント/FMラジオパーソナリティ ●2007年川崎市議会議員初当選。現在4期目 ●みらい川崎市議会議員団団長 ●政策・実績ほど詳しくは [Webからみる](#) ●子育て奮闘中!



いわくま

立憲民主党 48歳

政令市トップの 財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、
福祉、くらし、優先の川崎を

市民のみなさんと力合わせ市政を前に

子どもの医療費助成、
中学卒業まで拡充を実現しました。

日本共産党市議団は、90年代より拡充求め、議会で質問すること115回。私は、今後も完全無料化、年齢拡充へ向けがんばります。

大軍拡・大増税STOP!

- 18歳まで医療費無料化
 - 学校給食費を無料に
 - 給付型奨学金の拡充
 - 特別養護老人ホームの増設を
 - 高齢者の補聴器費用を補助
 - 介護保険料・国保料の減額を
 - 市営住宅の増設を
- 地域要求実現のために 全力
- 大山街道踏切内に歩道の確保を
 - 久地踏切に賢い踏切の導入を
 - 平瀬川の浸水対策、堤防の高上げは住民合意で、左岸にポンプゲートを

プロフィール
1970年川崎市生まれ。東住吉小、住吉中、浪立川崎北高校、東京都大田高等保育学院卒業。川崎、横浜、沖縄で保育士を25年。党国會議員団秘書勤務。市選1期。市議会環境委員会副委員長。家族は夫と3子、坂戸在住。



小堀しよん

こぼり祥子

日本共産党

6大鳥あさらが取り組む 6つの“情熱のまちづくり”

- 自然災害から命と財産を守る! 備え万全で被害の最小化を目指します。
- 多発する内悪犯罪! 効果的な施策で巨悪を壊滅。
- 加速化する少子化! 身近な声に耳を傾け市政に反映。
- 川崎の未来を創る画期的なプロジェクト! 臨海部に“水素”の供給網を形成。
- 新制度で迅速かつ柔軟な行財政運営を! 特別自治市制度を早期に創設。
- 川崎市の魅力を世界に広く発信! 観光客増で地域経済の活性化。

情熱と真心
地域に根ざした活動を今後も全力で。

その間、自らに課してきた政治信条は、皆さまに寄り添って6期23年。

【プロフィール】
●昭和29年7月29日高津区下野町生まれ (しん・あさ)型
●川崎市立東高津小学校
●日本大学中学・高等学校卒業
●日本大学工学部機械工学科卒業 (現職)
●川崎市議会議員(6期連続当選)
●自由民主党川崎市支部連合会幹事長
●高津観光協会会長
●高津防犯協会会長
●下野町会会長
●川崎市ゴルフ協会会長
●川崎器ライオンズクラブ会員
【主な経歴】
●川崎市議会環境委員会委員長
●川崎市議会議会運営委員会委員長
●自由民主党川崎市議会議員団副団長
●自由民主党政令指定都市議会議員連盟幹事長
●第38代川崎市議会議員
●全国市議会議長会全国対策委員長



大鳥あさら

おおしま

自民党

高津区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

二宮尊徳精神を 川崎市政に生かす

① 減量! やらなくてよい仕事はやめる

行政も黒字経営こそが健全な姿。民間が得意なことは民間にまかせる。必要なところに予算をしっかりとつけるためにムダな仕事は減量する。川崎市政の1兆円を超える負債の責任ある返済計画を立てる。

② 減税! 安い税金を目指すのが議会の使命

眠っている実体経済を動かす最後の手段が減税。川崎市議会で減税を決議し政府に要請する。154万都市川崎の影響力を使い全国にも発信する。行政に頼るより手取り所得を増やし力強く生きられる社会へ変える。

③ 渋滞解消! 信号機の運用を工夫し渋滞を減らす

信号機の運用を工夫した三重県の成功事例を取り入れ低予算かつ短期間で渋滞の少ない道路の流れを作る。地域の物流を円滑にし経済効率を高める。ドライバーのイライラも解消し交通事故の発生を減らす。

無所属の新しいかたち

- ◎ 危機の時代の無所属議員は川崎市のことだけを考えていればよいわけではありません。
- 1. 「日本の中の川崎市」という意識が必要。
- 2. 「市政の改革者として政党政治家が言えないことを提言する義務」がある。
- 3. 「積小為大の精神」で前進する覚悟が必要。

一人ひとりの心が変われば川崎が変わる!
川崎が変われば日本が変わる!!

プロフィール

●昭和36年11月22日生れ、高津区北見方出身、うし年さそり座、血液型B+ ●川崎たまがわ幼稚園、川崎市立東高津小学校、川崎市立高津中学校、神奈川県立川崎北高等学校卒業 ●平成27年3月、川崎市議会議員選挙高津選挙区に無所属で立候補 ●コンサル会社経営、JTR日本税制改革協議会会員、二宮尊徳政経塾代表 ●<http://liberty777.jp/>



無所属

ねぎし 幸

こういち

今も、いつまでも、

高津に寄り添う!

ほりぞえ健8つの約束!

- ◎感染症・災害対策の強化
感染症対策を強化するとともに、家屋や施設の耐震化や水害対策の強化など、災害に強い地域づくりを進めます。
- ◎子育て支援策の充実・強化
川崎で生まれ育つすべての子どもたちに対する支援策を充実・強化します。
- ◎だれもが安心して暮らせる地域づくり
お年寄りや障がい者をはじめ、だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めます。
- ◎再生可能エネルギー利用の推進
地域に根ざした再生可能エネルギーの利用を推進し、原子力発電所に頼らないエネルギー政策を進めます。
- ◎地域社会の強化
地域住民が当事者としてまちづくりに参加できる地域づくりを進めます。
- ◎身近な交通環境の整備
公共交通機関をはじめ、身近な交通環境を整備します。
- ◎多彩さを大切にすまちづくり
市民の多様な個性を尊重し、多彩さを大切にすまちづくりを進めます。ヘイトスピーチを許さず、すべての市民が安心して住み続けることができる地域社会をつくりま。
- ◎区役所を中心としたまちづくり
特別市を実現するとともに、行政区を単位とした市議会常任委員会の設置など、区を中心としたまちづくりを進めます。

【プロフィール】1963(昭和38)年生まれ、60歳。高津小学校、桐原中を経て東京工業大学を卒業。/東京都三鷹市で9年間、地域情報化やプライバシー保護等に従事/セブンイレブンジャパン本部をはじめ、ITを活用したシステムづくりに従事/2003年4月、川崎市議会議員に初当選。2019年4月、4期目当選/川崎市議会 議会運営委員会副委員長、経済産業省 システム監査技術者/日本将棋連盟 六段/下作延在住

高津区で最多!
早朝駅頭報告継続中!



ほりぞえ健

(60歳)

立憲民主党

政令市トップの 財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、 福祉、くらし、優先の川崎を

- 18歳まで医療費無料化
- 学校給食費を無料に
- 給付型奨学金の拡充
- 特別養護老人ホームの増設を
- 高齢者の補聴器費用を補助
- 介護保険料・国保料の減額を
- 市営住宅の増設を

地域要求実現のために 全力

- 平瀬川護岸工事、説明会・家屋調査実施を
- 宮内新横浜線に信号機の設置を
- 久末地域に井田病院への送迎バスを

むねた裕之への一票で
大軍拡・大增税
STOP!

プロフィール

1958年北海道生まれ。函館ツラル高校、東京工業大学、米ホープ大学卒業。ニポナ会社で9年、インフラとして勤務。市議2期。議会運営委員会委員、市議会総務委員会委員。党市議団団長。家族は妻と1子。東長在住。

市民のみならずとカ合わせ市政を前に
子どもの医療費助成、中学卒業まで拡充を実現しました。
日本共産党市議団は、90年代より拡充求め、議案を賛同すること
115回 私は今後も完全無料化、年齢拡充へ向けがんばります。



むねた裕之

宗田ひろゆき

日本共産党

聞かせてください! あなたの声を!!

高津区を住みたい街 NO.1ナンバーワンに!

- 安心して暮らせる街へ!
- 多摩川流域治水対策の更なる推進をします!
- 全避難所となる体育館への空調の整備とマンホールトイレの設置を推進します!

子育て世代を支援!

- 小児医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡大を目指します!

いつまでも元気に暮らせる街に!

- 軽度認知障害のスクリーニング検査の拡充と認知症疾患医療センターの全区への整備を推進します!

若者が住みたい街を目指して!

- 奨学金の充実や再就職支援を推進します!
- ダンスの聖地「ミゾクチ」を中心とした、若者文化の拡大と充実を目指します!

ホームページ <http://t-haru.com> Facebook 検索

プロフィール

●1971年7月30日生まれ ●川崎市立城小学校・橋中学校卒業 ●星薬科大学薬学部卒業 ●薬剤師 ●上作延町会防犯部部長 ●中学より剣道を始め、大学では主将を務める ●公明党神奈川県本部宣伝局長 ●高津第一支部支部長 ●座右の銘:誠実、情熱 ●家族:妻、長女



はる 春たかあき

公明党公認

高津区に住んで18年。この土地で育児と介護を経験し、行政者として地域の課題と向き合っています。

「変えたい！」の一心で市政に挑戦します。

私は子育てを通して川崎市政に疑問を感じ政治に興味を持ちました。例えば川崎市の子ども医療費補助制度はなぜ関東地方で最低なのか？そこから子育て支援を中心とした政策に興味を持ちました。私の子育て支援政策は兵庫県明石市の子育て支援政策を元としています。川崎市を明石市のような「子どもファースト」の市にしたいと思っています。また、高齢者支援政策は自分の母親が認知症になった経験から作り出しました。当事者でないといけないことがあると思います。当事者であるあなたの声を聞かせてください。よく調べ、よく話し合ってください。あなたの声とご意見をしっかりと受け止めて、私を使ってください。

子育て支援

- 子ども医療費は高校卒業まで無料(所得制限・自己負担なし)
- 小中学校の給食を無料
- 1歳児までの全ての子どもへのオムツの無料宅配を実現
- 0〜2歳の幼児教育・保育を無料(所得制限なし)
- 幅の広い給付型奨学金を創設して高等教育への支援を実現
- 保育士の配置基準の見直しや処遇改善
- 小中学校の教職員の労働環境改善(給付法の改善)
- あらゆる子育て支援(高校授業料無償化や子育て給付金など)の所得制限を撤廃

高齢者支援

- 特養老人ホームの増設
- 認知症サポーター制度の拡充
- 介護職の賃金アップ、労働環境改善
- 地域包括ケアシステムの推進、住み慣れた街で自分らしい暮らしを人生の最後まで過ごせるように、地域医療・介護ネットワークを充実させます
- 認知症の診断を無料にすることにより認知症の早期発見へ(早期治療により進行を遅らせる場合があります)
- 交通が不便な地域(久未など)の高齢者の移動手段(乗り合いタクシーなど)の創設
- 独居高齢者の見守り、社会参加への促進を図ります
- 認知症予防のためのコミュニティの創設と認知症の人の徘徊対策

Profile

1974年2月 山口県下関市に生まれる
1992年 川崎市立高津高等学校 卒業
1997年 川崎市立高津高等学校 卒業
2004年 川崎市立高津高等学校 卒業
2022年10月 現在 行政職として川崎市議会に挑戦



国民民主党公認
鈴木あきぎのぶ

4つの支援を行いました。

高齢者・障がい者・困窮者・地域全体への支援

- 第116回かわさき起業家オーディション 受賞
- 第15回マニフェスト大賞 関東選抜 政策立案

実績多数の新人

メディアが注目の社会貢献&議会改革
新聞・週刊誌等に多数取り上げられました。

川崎史上初の成果

大正13年誕生の市議会
前代未聞の歴史を刻む

現職議員の不正を追及した結果、3度市は政務活動費の返還を初めて命じました。再発防止を目指し陳情・請願書を提出する。

脱政党政治 ~市民目録の政給~
行政・議会改革 → 不正利権ゼロへ
市民の声を反映 → 充実した福祉へ

医療・介護・福祉従事者

即戦力
【学歴】
川崎市立新作小学校卒
川崎市立橋中学校卒
川崎市立橋高等学校卒
呉竹鍼灸柔整専門学校卒
日本こども福祉専門学校卒
日本社会事業大学卒
日本政策学校卒(15期生)

国民党政党・宗教団体の支援等は一切受けていません。しがらみとは無縁のため、皆様の声が活動の原点です。



無所属
かなや はやと
46歳

日本維新の会

生まれも育ちも高津区！維新のエース！

- ①教育・給食・子ども医療費の無償化！
- ②家計負担減で可処分所得増大！
- ③ペーシックインカムで氷河期世代支援！
- ④地域医療・介護の充実化！
- ⑤遊水池で多摩川氾濫防水！



社会人になってから大学で政治を学び、下積みも経験してきました。自転車と徒歩で地域を回っています。地元の為に頑張ります！

- ★1975年(昭和50年)3月10日生まれ
- ★学歴 川崎市立高津小学校
早稲田大学 政治経済学部 政治学科
- ★経歴 IT会社員、国会・地方議員秘書
- ★資格 政治学士(経済学・法学副専攻)
- ★趣味 読書(文学・歴史)、英語、極真空手

TEL 050-3479-9169 FAX 050-3488-9169
MAIL iwahide0310r@gmail.com
URL https://www.iwahide0310r-wix.com
HP/SNS 岩田ひでたか
選挙事務所 下作延2-4-5(高津区役所斜め向かい)



日本維新の会
岩田ひでたか

市制100周年に向けて 川崎の未来へ。 動く、進める。

4期16年の実績を活かして夢や希望を語り合える社会へ！

親の視点 ~三児の父として 保護司として~

- ◎子ども家庭庁創設に伴い、子育て環境の充実
- ◎産後ケア事業、3歳児眼科健診、小児医療費助成制度の充実で子育てしやすい街づくり
- ◎基礎学力の向上を図り、社会で生き抜く力をつける
- ◎犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のかづくり

生活者の視点 ~一市民として 消防員として~

- ◎物価・エネルギー価格高による家計負担の軽減
- ◎川崎フロンターレ、川崎フレイブサンダース等のホームタウンスポーツと関連市民団体と効果的に連携して健康循環社会の構築
- ◎防災力・防災力の向上無くして、街の発展無し！災害に強い街づくり！
- ◎町内会自治会の応援補助金を活用してコロナ後のコミュニティづくりの活性化
- ◎市民プラザの施設整備促進、橋樹官衙遺跡群の史跡公園整備工事の推進

経営の視点 ~経営に携わってきた者として~

- ◎2600以上ある行政手続きのデジタル化の加速。「不易流行」をモットーに市議会・行政のムリ・ムラ・ムダの改善。特別市の実現
- ◎稼ぐ街づくり 市内にある研究機関や市内の学校など、産官学が連携しライフサイエンス分野など新しい産業を市内から創発

◎川崎市議会議員4期◎自民党川崎支部連合会政務調査会長◎川崎市幼稚園父母の会連合会元会長◎高津消防団員16年◎保護司◎フックフットボールW杯日本代表選出◎川崎めぐみ幼稚園、洗足学園小、サレジオ学院中高、産業能率大卒、英国ボーンマス大学院Dip取得◎元会社役員◎両親、妻、息子3人、7人家族◎181cm 75kg



自民党公認
青木のりお
45歳

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

高津区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

大きく変化する社会経済環境に対応した 市内事業者の強化と地域経済活性化策の推進

川崎市の施設で起業・創業支援により、成長した企業・研究開発機関等の市外流出を食い止めるためにも空き物件の情報提供や貸工場等を併設する施設の規制緩和等を進めます。

市内中小企業が脱炭素化に取組まない場合、サプライチェーン(調達、製造、販売、消費等の流れ)から除外されることも、競争力の維持拡大に向け、金融機関等との連携や補助金、勉強会など意図的に対応します。

コロナ禍での入国・行動規制の緩和により観光客が増えつつあるなか、商店街魅力アップ支援や環境整備に向けた取組を推進します。



自民党 公認

子育て真っ最中の父親として育児に安心と喜びを感じられるまちづくりを目指す

本市は30年間で核家族世帯が26万世帯から37万世帯に増加。地域との関係の希薄化なども伴って、子育てに不安や負担を感じる方々へ、地域における子ども子育て支援の充実を図ります。

過去の公園環境の改善した実績のもとに、親子で安全かつ快適に利用してもらうため、老朽化の再整備、バリアフリー化等の取組により、公園施設の適切な維持管理に努めます。

住みよい街高津区を目指して地域課題の解決と 区の推進事業の充実を図る

蒲の口駅付近の危険箇所の早期事業着工、横断する児童が多い危険な久地駅周辺の橋上駅舎化を市に強く要望します。区内の老朽化している歩道の再整備により、通行環境の改善を図ります。

国の脱炭素先行地域の指定を受けている高津区の取組を活かしながら、「脱炭素モデル地区」の認知度向上や区民の行動変容につながる取組を進めてまいります。

昭和49年	7月19日秋田県盛里町生まれ	川崎市議会 環境委員会 委員長
平成5年	秋田経法大別館高等学校普通科卒	かわさき自民党 環境委員会 委員長
平成9年	秋田経法大工学部経済学科卒業 斎藤建設株式会社	自由民主党川崎市 高津区第七支部長
平成13年	参議院議員 齊藤 滋宣 秘書	自由民主党高津区 連合支部副支部長
平成18年	参議院議員 小泉 昭男 (元農林水産副大臣) 秘書	
平成27年	川崎市議会議員 初当選	
平成29年	文教委員会 副委員長	
平成31年	川崎市議会議員 当選2回	
令和元年	自由民主党 川崎市議会議員団副団長	
令和3年	総務委員会 委員長	

志高く真摯に 市政へ

やまゆり
しんじ
伸志

川崎市議会議員選挙

投票日 **4月9日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

- 期間** 4月8日(土)まで
- 時間** 午前8時30分から午後8時まで
- 場所** お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会
統一地方選挙のホームページ
<https://senkyo-kawasaki2023.jp/index.htm>



選挙マスコット
「イッくん」

川崎市 選挙 検索

無所属 医療従事者

私だからこそ、
できる事がある。

4年間で取り組む **3つの柱**

鷺沼駅前の開発 現在の区役所、市民館、図書館は移設ではなく増設を、駅前開発による強風対策

給食費の無償化 小中学生の健康を守る、家計を守る、完全無償化に未徴収問題による先生方の負担を軽減

補聴器の購入費助成 障がい者手帳の有無を問わず65歳以上に購入費助成、聴覚を守ることが認知機能の低下予防に繋がる

しげの真の4つの構想

1. 子ども・子育て

- 保育士の処遇改善
- 保育園料の完全無償化
- 待機児童数のカウント(認可外保育園の利用者数の把握)

2. 医療・介護

- 認知症ケア対策の充実
- 介護する人の健康状態の把握
- 介護レスパitaケア施設の環境整備

3. 安心・安全

- 坂が多い宮前区に合わせた防災計画
- 医療ケアが必要な方の避難防災計画
- 医療ケアとは、人工呼吸器、胃ろうなどの措置が必要な方

4. まちづくり

- コミュニティバスの充実化
- 学校体育館にエアコン設置
- 高齢者の緊急通報システムの拡充化

1983年(昭和58年)7月6日生まれ●小倉在住●妻、息子と娘の4人家族●共働き世帯●2003年ホームヘルパー2級免許取得●2004年株式会社ユニクロでアルバイトとして入社、その後社員登用され店舗勤務●祖父の墓取り経験から、2014年宮前区議員(国家資格)取得●3月末まで宮前区有馬にある訪問看護ステーション勤務

私も応援しています！
国民民主党神奈川19区総支部長
深作ヘスス

しげの真のWebsite
二児の父 39歳



無所属
国民
民主党 推薦

しげの真
まこと
39歳

未来へつなぐ 子育てママの挑戦！

子育てしたいと思える地へ。住み続けたいと思える地へ。子どもたちから高齢の方まで、全ての方が自分らしく過ごせるように、現役お母さんとして介護を担う身として、責任を持って声を届けます。

高戸ともこが目指す宮前区！

子育ての不安・負担を徹底軽減！

～子どもを産み育てたい。「子育ての地」として選ばれる制度改革を～

第一子の年齢関係なし！保育料第二子以降完全無償化へ！

月5000円・年間6万！給食費完全無償化へ！

お弁当が大変…！長期休み中の学童保育に仕出し弁当の選択を！

教育環境の充実と改善！

～ここで育てて良かった！そう思える環境作りを～

50年変わらない国基準から脱する！保育士配置基準の適正化の推進！

熱中症予防対策所対策！学校体育館にエアコン設置推進！

行きたくなくなる場所へ！放課後の居場所の質改善！

誰もが安心して暮らせる宮前区へ！

～住んで良かった。ここに住み続けたい。ふるさとの街、宮前区へ～

元気な高齢者を増やす！「逆介護保険」を更に推進！

私も当時困った！中途離れを貴った方への

ハンドブックや問合せリストの作成！

消防団員としての視点を活かす！災害対策の徹底強化！

まだまだあります♪ 続きはホームページで！

60歳からの高戸ともこの思い
プロフィール
◎1988年生まれ ◎宮前区宮崎在住
◎法政大学現代福祉学部卒
◎地方銀行9年勤務 ◎衆議院議員秘書
◎子育て・介護のダブルケア当事者



日本維新の会公認
高戸ともこ
34歳

語りつくせぬ政策は… <https://2370.net>

不正と闘う！

- ★福祉行政の闇を告発！生活保護不正受給団体
- ★残置物窃盗犯自首へ！動画利用で即解決
- ★不法占有のツケ 42億円の責任を市長・議員・職員に求める！

子育てで支援から経済再生まで待ったなし

だから **浅野ふみなお** が実現します！

1 行財政・議会改革の断行

【国の事業仕分け人の経験・真の二元代表制の確立】
【出資法人統廃合 - 保健衛生事業団廃止の実績 - 】

2 出産・子育て支援

【父母の会連合会会長として、幼保無料化を実現】

3 地域包括システム

【介護施設運営 20年の実績】

4 経済再生・スタートアップ支援

【各種クラスターの連携で世界に技術発信】

5 鷺沼文教都市創り

【鷺沼駅前広場再整備・昭和医大との市民協働】

6 教育環境整備

【公平な教科書採択・放課後児童対策】

7 動物との共生社会

【改正動安法の下、立人指導徹底】
【一社にくきゅうず・特別顧問】

プロフィール
昭和46年2月21日生まれ
浅川高校、國學院大学法学部卒業
川崎市議6期。
川崎市監査委員、元市議会議員
元幼稚園父母の会連合会会長

登録
2万人
浅野文直ちゃんねる
自民党公認



浅野ふみなお
自民党公認

地域から つくる未来

- ◆地域で豊かに暮らす
- ◆多様な働き方を地域から
- ◆持続可能な環境を地域から
- ◆平和を地域から発信
- ◆政治改革・議会改革

今こそ！
地域の政治

神奈川県
神奈川ネット

プロフィール
1958 岡山県児島市(現倉敷市)生まれ
1981 大阪大学文学部卒業
1981~1984 福祉書店(現ベネッセ)勤務
1991 生活クラブ生協 加入
上作延小学校 成人委員、学友委員
麻生養護学校学級委員等で活動
1997 福祉クラブ生協世話役W.Coすずらん加入 同理事長(2009~12年)
2000~2022 福祉クラブ生協W.Co花みずき
2019 川崎市議会議員1期目
家族:夫、息子2人、娘、黒猫
宮前平在住

応援します
湯浅一郎
NPO法人ピースボート助成代表
藤村コノエ
NPO法人環境文明21代表
寺田悦子
元川崎市議会議員
佐々木ゆみこ
特別川崎議会議員
上田祐子
宮崎在住

大西いづみ
おおにししいづみ
https://oonisi.kanagawanet.jp

大西いづみ
宮前平在住

大西いづみ
おおにししいづみ
https://oonisi.kanagawanet.jp

日本維新の会 “身を切る改革”

議員が襟を正し、政治主導の
リーダーシップで改革を実行する



議員定数
10%
カット

60人→53人
(各区1人削減)

議員報酬
20%
カット

83万円→66.4万円
(16万6,000円削減)

政務活動費
100%
見える化

45万円×会派議員数
使途公開で見える化

物価高
緊急支援金

後期高齢者
医療制度

教育応援制度

がん早期発見
の推進

詳しい政策は
ホームページ

プロフィール

昭和46年5月9日 川崎市生まれ ○平成14年 横浜市長 秘書
○平成2年 フリスホテル入社 ○平成15年 川崎市議会議員
○平成6年 衆議院議員 秘書 ○平成23年 神奈川県議会議員

いいだみつる

すぐ動く「小さな声」を未来へつなぐ

工藤れいこは挑戦します!

子育て・教育・若者

- 小児医療費助成・児童手当を18歳まで拡大
- 休日・夜間保育の拡充
- 多様性のある教育機会の拡充 (ICT/GIGAスクール)
- キャリアサポート事業を拡充

高齢・障がい・医療

- 交通不便地域のコミュニティ交通の整備
- 何でも相談できる地域包括ケアシステムの導入
- 医療用ウィッグの購入助成

防災・防犯

- 矢上川調節池の早期実現
- 緊急車両の小型化
- 通学路・公園の防犯カメラの増設
- 防犯のための相談窓口設置・助成

経済・環境

- 中小企業の経営に応じた伴走型支援
- 自治体DX化によるペーパーレス、ムダの削減
- 施設LED化による電力の削減

移転を推進! さらに、未来都市鷺沼に
全世代にやさしい
区役所・図書館を!

プロフィール

- 1974年5月 川崎市生まれ
- 県立生田東高校卒業
- 野川中学校区地域教育会議 副議長歴任
- 市立野川中学校 PTA副会長歴任
- 好きな言葉「桜桃桃李」
- 家族/夫・一男二女の5人と愛猫2匹

ホームページ LINE

ぜひ、アクセスして下さい! 工藤れいこ



くどう 工藤れいこ

公明党
公認

NO選挙カー宣言

チーム日本

小藤けいこのHP
<https://shimotsunagu.kofujieiko.wordpress.com/>

税金の無駄がない選挙と政治

母親目線で政治をもっと身近な使えるものへ
地産地消推奨のオーガニック給食導入
超党派のつながりで豊富な政策を実現

- 公設民営フリースクール&不登校対策特別校設立
- 子育て支援の充実
駅前と市内公共施設に多世代フリースペース増設
- 高齢者の移動支援 (車いす型マイクロモビリティ他)
シェアサイクル事業を活かしたサービス拡張
- 神奈川県食料自給率2%をエディルシティ構想で
向上 (都市を耕す) 果樹の街路樹・学校菜園など
- 議員政務活動費の内訳明細の公表と監査徹底
- 大切な家族のペット同伴避難所確保

プロフィール

華頂短期大学幼児教育学科卒業 / 保育士・幼稚園教諭2級
太東保育園・バナナテック勤務を経て、現在教育関連会社勤務
特技: 俳句・味噌づくり (大豆・小麦・お米の耕作経験もあります)

応援します! 自民党改進黨・緊急事態委員会

日野市議 池田としえ 鎌倉市議 長嶋竜弘 奥市議 谷本誠一
能楽師 大倉正之助 弁護士 青山まさゆき
宮前区 杉浦麻衣 多摩区 吉田優子 中原区 竹内正寿
名古屋有志医師の会 浅井富成 海上自衛隊対潜哨戒機長 石濱哲信
大阪市立大学医学部名誉教授 井上正康 Tokyo DD Clinic 院長 内海聡
NPO法人 駆け込み寺 2020 鶴川和久 徳島大学名誉教授 大橋眞
千葉大学院特任教授 高橋やすし 福山コンシエール 医学部名誉教授 高橋徳
ナカムラクリニック 院長 中村篤史 医療・環境ジャーナリスト 船瀬俊介



小藤けいこ

市民をつなぐ
公認

謙虚に丁寧 前向きに

愛着と誇りの持てる宮前区へ

子育て

子育てで世帯が安心して
住み続けられるまちづくり

- 多子世帯支援の充実
- 子どもの近視予防対策の充実
- 自然豊かな広場や公園づくり
- ボール遊びが出来る地域
環境づくり

交通・防災

交通利便性と大規模災害
に対する防災・減災の取組

- 横浜市営地下鉄3号線延伸
を見据えた交通渋滞対策
- 区内都市計画道路の推進
- 大規模災害時に物資供給拠点
となる北部市場の再整備

まちづくり

お年寄りや障がい者が
元気に活躍できる環境づくり

- 介護予防・認知症対策の推進
- 都市農業施策の推進
- 歯科口腔保健の充実
- (富沼駅再開発)交通渋滞
対策と災害対策の充実

文化歴史

教育の充実と地域の文化・
歴史に触れる機会をつくる

- 市唯一の国史跡指定・
志保山(かみかき)を
構樹宮街遺跡群を活かした
地域づくり
- 地域文化財のPRと教育現場
での地域学習の充実

略歴

S60年宮前区初山生まれ。管生中学卒業 /
法政二高卒業 / 法政大学情報科学部卒業
H20年 伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社
H31年 川崎市議会議員(宮前区)二期目当選
現在 健康福祉委員会委員長 / 自民党川崎市議員団副団長
自民党川崎市連政調会長代理

新道四段 (次の目標は五段、空手二段)

前回公約に対する検証も!
選挙公報だけじゃわからない
「公約・政策」はこちらから!



矢沢たかお

自民党公認

宮前区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

宮前ガバナンス2023

1. 行政にある無駄を徹底的に排除し、効率化を図ります。行政改革第3期プログラム(令和4年度か)を支持し、4年間で100億円の財政効果額を目指します。
2. 自治体経営の視点にたった、市有財産の有効活用を図ります。4年で30億円の効果額を目指します。
3. 子育て支援策の充実を目指します。拠点となる「宮前区保育・子育て総合支援センター」を新設し、子育ての支援体制を充実させます。通学路の交通安全対策を徹底します。子供の命を守る小児医療費助成の段階的な拡充を目指します。高齢者施策の拡充を目指します。老人いこいの家(区内5箇所)の機能を充実させます。在宅介護のための生活支援を推進します。認知症対策を充実します。
4. 安全・安心なまちづくりを目指します。首都直下型地震等、大規模災害に備えた「防災力」を強化します。地域医療の充実と救急医療体制を強化します。



自民党公認

石田やすひろ

52歳

プロフィール <http://www.ishidayasuhiro.com>

学歴 川崎市立犬蔵中学校卒業、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科(公共政策修士)修了。
職歴 国会議員の秘書を経て、28歳の若さで初当選。現在6期。元川崎市議会議員。
子育て支援策の強化や高齢者福祉施策の拡充を推進する。政策を議会でも多数、提案し実現する。議会発言後は駅頭や広報紙でその内容を積極的に報告している。



政令市トップの 財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、 福祉、くらし、優先の川崎を

- 18歳まで医療費無料化
- 学校給食費を無料に
- 給付型奨学金の拡充
- 高齢者の補聴器費用を補助
- 介護保険料・国保料の減額を

地域要求実現のために 全力

- コミュニティーバスの運行、バス路線の充実
- 現在の区役所・市民館・図書館を存続させ、鷺沼駅前に新しく図書館・市民館・支所を
- SOGI支援宣言でLGBTQの方を支援

市民のみならずと力合わせ市政を前に
子どもの医療費助成、中学卒業まで拡充を実現しました。
日本共産党市議団は、90年代より拡充求め、議云で賛同すること115回。私は今後も完全無料化、年額拡充へ向けがんばります。

石川けんじへの一票で 大軍拡・大増税 STOP!

プロフィール
1957年横浜生まれ。県立港北高校卒業、和光大学人文学部で学ぶ。劇団東東で俳優、制作舞台監督などを務める。市議6期。監査委員等歴任。現在、川崎徳島商工会委員、市議会環境委員会委員。家族は妻と1子。土橋在住。



石川けんじ

いしかわけんじ

日本共産党



活力と潤いのあるまち 新しい宮前区 に切り変える

宮前区を「もっと居心地よく」「もっとスムーズに」、機能的な生活を実感できる「新しい宮前区」に切り変えるために—宮前区の地域生活拠点づくり、整備を進めてきました。懸念の「交通アクセス環境」改善の前提条件がついにそろいました。多くの世代が「ランスよく住み続けられるまちへ!」「宮前区のミライ」の方向は定まりました。次は財源確保の課題を、変えるのは今です。

安定した財源の確保! 市民サービスを支える大前提です

- 税金のムダ遣いを許さない。チェック役に徹します
- 県から税金を取り戻し、宮前区民の暮らしに還元します

子どもたちの幸せのために、支えあう宮前区

- 子どもの虐待ゼロへ、児童相談所と警察の連携を強化
- 待機児童ゼロを継続、保育の質を向上させます
- 子どもの発達・療育に関する相談窓口の充実を図ります
- 医療的ケア児の支援の充実、特に就学時の支援の強化

すべての人を「弱者にしない」まちづくりの宮前区

- 「介護」と「医療」の連携で、在宅での生活を支援
- 認知症になっても、まちで普通に暮らせる「フレンドリー社会」へと変えていく
- 障がいの特性に応じた、サービスとショートステイを充実
- 介護や福祉現場で働く人たちの待遇を改善

すべての人を「サービス受益者」にする宮前区

- 「鷺沼駅前」の再整備を進め、宮前区に「緑」をつくり、まちの活力を生み出す
- 坂道の多いまちで「移動」と「買い物」の手段を確保する路線バスの充実と、コミュニティバスなどの導入、実際にまちに出られる生活を支えます
- 「特別市」を実現して、「納税に見合ったリターン」を実感できる宮前区へ

プロフィール

- 1961年、川崎市平区生まれ。駒澤大学経済学、中央大学 法学部卒業(地方自治、都市政策専攻)
- 国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。
- 現在連任5期目、市議会総務委員会委員長、健康福祉委員会委員長、議会運営委員会副委員長、市議会政策担当常任委員会メンバー、市監査委員、みらい川崎市議員団長等を歴任。現在、第44代川崎市議会副議長。
- ホーイスカフ(川崎)第54期副会長、宮前区少年野球連盟副会長、宮前区ゲートボール協会副会長、第2期「川崎市選挙区長」。
- 専攻する人、物、カネ、テクノロジー、アメリカ力大振。
- 好きな作家/司馬遼太郎、宮城谷昌光(時代の要衝期人間模様に関心)
- 好きな音楽/流行合一、藤巻清一(若くは、市内で自ら演奏)
- 有馬在住、マコ大好き家庭、地域ネットからの顔見知りが多い。



おだかずゆき

立憲民主党公認

障がいをお持ちの方にも、お年を召された方にも、現役世代にも より快適なまちづくりのために 宮前区を舞い踊ります!

- 見玉みずすな「基本政策」
- 1 市政にもっと女性視点を!
 - 2 移動手段の充実・移動販売を増やす!
 - 3 空き家や遊休施設等の活用を!
 - 4 いじめ、ひきこもり、虐待、DVのケアを!
 - 5 シニアになっても安心して住めるまちへ!
 - 6 文化・芸術・スポーツがより盛んなまちへ!

●プロフィール 1980(昭和55)年3月21日生まれ、宮前区宮崎在住

経歴 東京都立昭和高校卒業、株式会社光通信 衆議院議員早稲田ゆき公設秘書

地域活動 認知症サポーター(介護初任者研修課程修了) 宮前ガーデニング倶楽部、宮前消防団 など

特技 日本舞踊(17年)、クラシックバレエ(5年) ゴルフ、歌謡・狂言の真似 (舞台表現・日本の伝統文化が好きです)

好きな言葉 「失敗することを恐れるよりも、真剣でないことを恐れたい。誠実に謙虚に、熱心にやることである」 —松山幸之助



立憲民主党 公認

見玉みずすな



令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

宮前区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

この手で宮前を
ととのたい
整え体!

健康と経済はこながい哲也に任せろ!

健康五か条
をしっかりと実践できる制度を作ります。

- ① 運動山場で足腰元氣!
- ② バランス食事
- ③ しっかり睡眠
- ④ 口腔ケア
- ⑤ 毎年検診

健康リテラシーの勉強会と実践講座を地域別に実施しポイント化した数字を地域で消費できる仕組みを作ります。私も毎日、毎年実践して病気の予防です。

日本の文化を支える家を守り強く
インボイス制度はもむろん廃止

インボイス制度を正しく理解できる窓口を設け、国民の活性化に結び付けます。
中小企業への先払い制度を利用して、中小企業や工場、一人暮らし、フリーランス業にとっては死活問題です。わざわざ国が補助制度を廃止してまで減収する意味は大変なものです。
逆に中小企業への優れた技術・自由なアイデアを生かせる規制であるべきです。

山坂の町でも歩きやすい街
を作ります。

運動は歩くことから始めます。
高齢者運動は先能力を上げ健康寿命を延ばします。歩数計や歩数を見直し、同じ歩行者にも四方を見渡しやすく安全を確保できるように歩道整備を見直し推進します。青瓦歩道の花壇を増やし、歩道の安全をたえず見守れる体制を整えます。

百年健康に生きる準備を整え体!

心身ともに健康で、経済的に
生きることがない100歳まで生きるために、
国民健康保険料など
各種保険料の値下げを目指します。



こながい哲也 略歴

- 1979年 岡山大学 工学部 卒業
- 1979年 松下電器産業株式会社 10年、日本電産工業株式会社 5年 勤務
- 1995年 株式会社クワトロシステムマネジメント代表取締役 (27年)
- ・日本労働組合総連合会 労働部 (スポーツ部 顧問)
- ・日本健康マスター協会 健康マスター (エキスパート)
- ・健康マスター研修員協会 顧問 (専任)
- ・クワトロシステムスポーツ部 顧問 (専任 25年)

<http://www.57guys.org>



こながい哲也

れいわ
新選組

一人によりそう。
明日へつなぐ。

市会・県会・国会のネットワークで、皆さまの暮らしを守る政治を実現してまいります。

防災・防犯

- ◆避難所となる体育館にエアコン整備
- ◆防犯カメラの増設で犯罪を抑制

子育て・教育

- ◆小児医療費助成制度を高校3年生まで拡大
- ◆ICTを活用した「GIGAスクール構想」の充実

子ども・若者

- ◆ヤングケアラーやきょうだい児への支援強化
- ◆ストーカー・DVや児童虐待の相談窓口の充実

力強い地域経済

- ◆物価高対応やアフターコロナ支援策の充実
- ◆中小企業・小規模事業者へのデジタル化や相談窓口の拡充
- ◆都市農業への支援強化

福祉・医療・介護

- ◆高齢者や障がい児・者への支援策の充実
- ◆医療と介護の連携を推進
- ◆認知症予防対策の強化
- ◆带状疱疹ワクチンの接種助成

プロフィール

- 1965年11月生まれ(57歳) ●市議3期
- 成城大学卒 ●(株)三井住友銀行(前職)
- 2級ファイナンシャル・プランニング技能士(国家資格)
- 花の台町内会 現会長(7年目)
- 宮前平小学校・宮前平中学校のPTA会長を歴任 ●妻と2男の4人家族



LINE@ ホームページ



たむら

田村 けんいち

公明党
公認

川崎市議会議員選挙

投票日 **4月9日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

期間 4月8日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会

統一地方選挙のホームページ

<https://senkyo-kawasaki2023.jp/index.htm>



選挙マスコット「イックン」

川崎市 選挙 検索

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

多摩区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

18年間で議会質問率
319増減 ● 307減額
達成率96%

「いのちを守る」
「多摩区の空・水と緑と文化と人」
吉沢章子のまぶづり

ビジョン1. いのちを守る

1. 川崎駅前村舎Vol.5 ← 一級建築士の視点
継続実施している「川崎駅前計画」をバージョンアップ。多摩区の災害特性を踏まえ防災対策を推進します。①自分ごととする防災施設整備ワークショップ×防災マップ×防災まちあるきを定期開催します。②僅か2.2%の多摩川土砂掘削や上河原線の老朽化、五反田川上流部などの治水対策、「老朽化マンションリノベーション」などの地震対策。多摩区の災害対策に全力で取り組めます。

2. 家族に寄り添う医療と介護 ← 在宅介護支援者の視点
誰も残れない医療・介護の最善化を提案。先見で長生を支える「介護予防モデル事業」を多摩区から推進。介護および介護難民対策に取組みます。

ビジョン2. 子どもを育てる
3. 多摩区版「子ども夢パーク」 ← 2児の母親の視点
高津区にある子ども夢パーク。多摩区の水と緑と人材の環境を活かし、みんなが楽しい表現しなりたい自分になる居場所「多摩区版子ども夢パーク」設置に取り組めます。

ビジョン3. 環境を活かす
4. 多世代シェアハウス「令和の風見」 ← 一級建築士・生活者の視点
防災・防犯・防災・空き家・子育て支援などから発想した「令和の風見」。多摩区から官民協働モデル事業に取り組めます。

5. 生田緑地を都市型森林の再生モデルに ← 多摩区民・地域市民の視点
生物多様性の宝庫・市民の憩いの場生田緑地。緑の再生と二酸化炭素削減を実現可能にする森林をクレジットに転換する資金調達方法を「都市型森林再生モデル」として継続構築します。

ビジョン4. 智慧を集める
6. 多世代・多層性のベストミックスで課題解決 ← 市議18年・世代をつくる者の視点
建設公約の「子ども若者の行政参加」で「川崎フカモ/未来プロジェクト」や「子ども・若者の声募集」などが実現。「子ども若者民生委員」などを提案中です。

ビジョン5. 財政・行革
7. 不正・パワハラ・中抜きに徹底なし 墨々非々 ← 市議18年・血税の誓人の視点
上下水道局の架設請求問題から全市民的組織的不正を追及中。パワハラ体質について指摘・改善を求め、莫大な委託費(中抜き)削減にNO。血税の誓いとして墨々非々を貫きます。

詳しくはWEBへ <https://www.yoshizawa-akiko.jp>

プロフィール
■多摩区生まれ・多摩区育ち ■趣味:ママッカー・絵を描くこと・俳句を詠むこと
■東生田小学校・生田中学校・百合丘高校・東京YMCAデザイン研究所建築科卒業
■職歴: 着付洋装建築設計事務所・吉沢章子建築設計事務所・川崎市議会議員5期
■市議会: 議会運営委員会委員長・政策担当委員会副委員長・川崎市子どもを虐待から守る条例「プロジェクトリーダー」・女性議員連盟「国政の未来」会長などを歴任
■資格: 一級建築士・宅地建物取引士・my建築マップマイスター・空間デザイン心理士®プロ



無所属

吉沢章子

一級建築士

市議5期

起こせ! 川崎

「昔者、それよりも多くの声を政治に聞きます! まちの真」

- ネット投票の推進
- SNS 相談窓口の開設
- 商店街にご意見箱を設置

育児と仕事の両立に新しい選択肢を

- 保育事業を推進、駅構内に保育施設を
- 第2子以降の保育料無料化
- 中学生まで給食費無料化
- 医療費助成は高校生まで延長

防災強化と地盤公共交通の活性化

作ります! 住みやすい街

- 街中の防犯カメラ設置台数を大幅増大
- コミュニティバスの乗入路線の見直し、本数の増便

市民が作り市民が来る繁盛商店街へ

盛り上げます! 商店街

- 商店街の繁盛企画を考案、実行中! 更に
- 多摩区各地の商店街でお祭りイベントを
- 食べ飲み歩きイベントをもっと身近なものに

井野大輔プロフィール

- ・多摩区で生まれ、多摩区で育ち、南生田に居住
- ・下布田小学校、中野島中学校、百合ヶ丘高校 卒業
- ・1998年多摩区で飲食店を独立開業、現在も経営中
- ・民家園通り商店会 会長
- ・多摩区飲食業組合 副支部長
- ・民家園通り商店会夏祭り 実行委員長 歴任
- ・食の祭典 in 生田緑地 実行委員長 歴任
- ・家族: 両親、妻、息子(10歳) 子育て参加中

URL: <https://kanagawa-ishin.jp/policy/2023/>

推薦人 市議議員 前神奈川原知事 松沢しげふみ 参議院議員 前神奈川9区支部長 吉田大成



無所属

いのだいすけ

日本維新の会

街の発展は駅前広場の整備から

- 区内各駅の駅前広場を整備
- ▶ 登戸駅前の高層ビル1階部分を公共スペースに(リムジンバスやコミュニティバスの乗入れを可能に)
- ▶ 小田急線の地下化で踏切除去と駅広空間の確保
- ▶ 交差点の拡充(右左折レーン確保)で渋滞緩和

行き場のない患者をつくらない

- 医療提供体制の強化
- ▶ 聖マリアンナ医大の高度救命救急と新百合ヶ丘総合病院の救命救急の同時承認を(現在、川崎市内に高度救命救急は一つも無い)
- ▶ 療養病床の増設と在宅医療介護の充実
- ▶ 感染症の受け入れ病床の拡充強化
- ▶ アレルギー対策の強化(市立病院に専門外来を)

財源論に陥ったら政策論は負け

- 正しい貨幣観(財政論)の普及啓発
- ▶ 収支均衡主義の「家計簿財政」は間違い
- ▶ 行政は歳出が先で歳入が後(家計簿の逆)
- ▶ 行政の赤字が市民の黒字をつくる
- ▶ 税収はGDPに、GDPは財政支出に比例する
- ▶ 日銀による地方債の買い入れを国に提案

プロフィール 1971年3月23日生まれ。大東文化大学 文学部 卒業。ユアサ商事株式会社を経て、松沢しげふみ(当時 衆議院議員)秘書。川崎市議会議員 5期。
<http://ryusuke-m.jp/>

前神奈川原知事 参議院議員
松沢しげふみ 全力応援
日本維新の会



三宅隆介

日本維新の会

課題を解決! 自ら動く!

交通不便地への新たな... コミュニティ交通導入 に向けた活動

市内経済活性化のための 企業や飲食店への応援活動

選挙期間中のかがみまさひこのお約束

第35回 社会福祉士 国家試験 合格

- 川崎市多摩区出身・在住 ● 昭和45年5月24日生 ● 血液型:A型
- 昭和41年 川崎市立南生田中学校卒業
- 平成元年 日本大学横浜高等学校卒業
- 平成5年 日本大学文理学部社会学科卒業 (日本大学アメリカンフットボール部 フェニックス)
- 平成5年 三和銀行(現三菱UFJ銀行)入社
- 平成16年 UIC銀行(現三菱UFJ銀行)退社
- 平成27年 特定非営利活動法人ままじゅっと代表理事就任
- 令和元年 川崎市議会議員選挙(多摩区)にて初当選



かがみまさひこ

各務雅彦 自民党

脱コロナ社会

コロナを恐れずに人々がふれあう
明るく健全な社会を取り戻そう！

コロナの危険性は政治的な思惑で強調されてきましたが、実態は重症化率、致死率ともにインフルエンザ以下で PCR 陽性者の多くが無症状です。さらに陽性者が死亡すれば寿命や他の病気で死亡してもコロナ死扱い。コロナを恐れる必要はありません！

1) 職場等におけるマスクの完全自由化を実現。

職場等でのマスク着用の強要や義務化を条例で禁止することでマスク着用の有無は完全に個人の自由になる。(食品加工業など一部例外を除く)

2) ワクチン差別をなくそう。

ワクチン接種によりメリットが得られるシステムの運用を条例で禁止に。ワクチン非接種者が損をする社会環境は事実上のワクチンの強要に繋がる。

3) 病院や高齢者施設などの面会謝絶に反対。

感染症対策を理由にした病院等での入院患者や新生児に対する面会謝絶は人権を無視した許されない暴挙。少なくとも来訪者に発熱などの顕著な症状が無い場合の面会は自由に認められるべき。

4) 無症状者は病人では無い。

無症状者という「ただの健康な人」を感染者として扱い隔離したり、その数を公表あるいは報道することはいたずらに社会を混乱させるのでやめるべき。川崎市から実現しよう。



自由と平和を
つかむ党

塚口ようすけ

46歳・新人

見る。聴く。動く。

「次の100年へ、SDGs未来都市かわさき」

■特別市実現への取組と行財政改革

- ・基礎自治体優先の原則に基づき二重行政解消
- ・職員数や人件費負担を政令指定都市平均へ。職員の質の向上への取組推進

■行政のデジタル化の推進

- ・行政手続き(約2650件)のオンライン化が実現
- ・情報格差是正の取組を推進し(仮称)ICTサポーターの設置によるデジタル化の恩恵を享受

■経済再生・市内中小企業支援

- ・物価・エネルギー価格高騰への負担軽減への取組
- ・令和6年全国都市緑化かわさきフェアの開催による多様な緑の発信と次代への継承

■都市基盤整備と防災

- ・町内会・自治会応援補助金活用による活性化や災害対応力の向上
- ・将来世代への重要なインフラ投資による交通環境の改善(世田谷町田道路の交差点改良など)
- ・避難所機能の強化、学校体育館への空調設備の導入

■医療福祉政策

- ・更に子育てしやすい環境へと、小児医療費助成制度の対象を中学校3年生まで拡充し所得制限も撤廃
- ・歯及び口腔の健康づくり、認知症の早期発見・早期治療の強化充実

■教育・文化・スポーツ施策

- ・生田ふれあい広場やフロンタウン生田の整備によるスポーツ環境の充実
- ・一人一台のタブレット端末の利用環境の充実に対する予算の確保

■脱炭素・エネルギー施策

- ・スマートハウス補助金制度、市内事業者エコ化支援補助金等の拡充、災害時における電力供給の協力連携や創エネ、蓄エネに関する取組を一層推進

応援します

衆議院議員 田中 和徳
衆議院議員 中山 のりひろ

プロフィール

昭和49年 川崎生まれ
国立新城高等学校・中央大学卒
衆議院議員秘書
川崎市議会議員(第43代)



自由民主党

橋本まさる

はしもと

(勝)

人と自然にやさしく、 笑顔あふれる 「まち」づくり!



立憲民主党
公認

しまだ和明

かずあき

おすすめ! もっとくらしやすい多摩区へ

- 生活道路・通学路の安全
- 交通不便地域の交通アクセス確保
- 住民相互の交流支援

めざします! 心豊かな子どもたちの育ち

- 身近な子育て相談の充実
- 教職員が子どもと向き合う時間の確保
- 学校施設の快適性・利便性の向上

★学校教育と社会教育にとりくんだ経験から、だれもが

- 心身ともに健康で笑顔あふれる「まち」が大切!
- 「少子高齢化」に対して、未来を支える子どもたちに十分な「教育」や、高齢者に対する「福祉」の充実が一層必要!
- 市・多摩区の発展と、市民が安心してはたらき、元気にくらす「まち」をめざして、全力でとりくみます!

おちなプロフィール

- 1958(昭和33)年生まれ 現在54歳
- 法政大学経営学部経営学科卒業
- 川崎市中学校社会科教師として30年間勤務
- 川崎市体育協会事務局長・理事長として2年間
- 川崎教育文化研究所所員として9年間活動
- 現在、多摩区市政推進委員として活動
- 家族 妻・長女・長男の4人



<推薦>社会民主党・神奈川ネットワーク運動

不要不急の大型開発をやめ 福祉、くらし優先の川崎を

- 高校生までの医療費完全無料化
- 学校給食費を無料に
- 給付型奨学金の拡充
- 特別養護老人ホームの増設を
- 高齢者の補聴器購入に補助を
- 介護保険料・国保料の減額を
- 市営住宅の増設を
- 生田浄水場の復活を
- 多摩川、三沢川の災害対策を
- 市民館・図書館の増設を

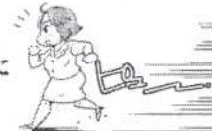
市民のみなさんと力合わせ 市政を前へ!

子どもの医療費助成、 中学卒業まで拡充を 実現しました

プロフィール

1961年、長野県岡谷市生まれ。長野県立岡谷二業高校卒業。愛知県立大学外国語学部へ学ぶ。日本共産党国会議員秘書8年。市議5期。現在市議会まちづくり委員、川崎市都市計画審議会委員、神奈川県広域水道企業団議員、多摩区警備場在任。東妻は夫、一女。

市民の願いを
まっすぐ市政に
届けます



井口まみへの一票で
大軍拡STOP!

市のため26金2529億(2021年度末)
政令市トツプの財政力を活かそう



井口まみ

いくち真美

日本共産党

命と暮らしを守る 市政を!

**重点
政策**

- 命を守る**
 - 大規模地震対策拡充
 - 水害時危機管理体制の強化推進
 - 災害に有効な設備の整備更新
(防災トイレ・かまどベンチ・避難所不足対策)
- 暮らしを守る**
 - コミュニティ交通整備推進(免許返納者は無償化)
 - 開かずの踏切対策
 - 通勤通学路の安全強化(ゾーン指定・交差点カラー化)
 - 防犯灯・防犯カメラ・地域パトロール推進
 - 求職者の就業支援充実 ●行政手続のデジタル化
- 地方分権**
 - 特別市構想に先行する市内分権推進で、多摩区独自の政策課題解決に権限と財源を!
 - 川崎北部の住環境充実 ●生田緑地有効活用
- 子育てで多摩区で**
 - 小児医療費一時負担金の廃止
 - 多世代が自由に遊べる公園や運動場の整備拡充
 - 区役所内緊急小児医療・夜間診療所の質の向上
 - 定員割れ保育園で一時保育の拡充

強い決意で川崎市政を前へ!

プロフィール

●明大卒 ●防災士 ●法務博士 ●元衆議院議員公設秘書 ●登戸在住
●多摩消防団稲田分団所属 ●元川崎新田ボクシングジム所属
★2023年4月9日(日)立憲民主党の公募で川崎市政に挑戦!
家族:妻、子(4才) ※民間保育園から認定こども園への転園を経験



田倉俊輔

ジュンスケ
立憲民主党 公認
新人

年100件の市民の声を 政策に! 2期目の挑戦

夢と成長あふれ、子育て楽しい町、福祉が充実! 「住みたい川崎市」



快適便利!伝統と絆で実現する
安心安全な 「住みよい多摩区」



川崎そして多摩区を 守り・育て・誇れる町に!

①プロフィール 自民党

- ★東京大学医学部卒
東京大学大学院医学系研究科修了(保健学修士)
- ★証券アナリスト業務・事業再生業務などの企業勤務を経験
- ★多摩区で学習支援・音楽教育で起業
- ★町会・商店会での地域活動も全力

日々の活動は SNSでお知らせ
ホームページQR
<https://www.ueharamasahiro.com>



上原まさひろ

うえはら
自民党公認
44歳・現職

子育てに安心と希望を。
いろんな子育てがありまほ。
泣き、笑い、幸せをかみ締める日々ー。
私は、子育てや看護現場経験者として、
多くの相談に寄り添ってきました。
子育て支援策の充実へ、河野わかりに託していく。



河野ゆかり

ユカ
公明党 公認
新人

- 実績1 母として子育て・教育支援に全力**
☆子どもの医療費助成を中学3年まで対象拡大
☆中学校の完全給食、学校トイレの洋式化を推進
☆新生児聴覚検査、3歳児の弱視検査機器を導入
☆保育の受入枠拡大・利用料軽減
- 実績2 安全・安心、魅力ある街づくり**
☆小田急「登戸」快速急行停車、ホームドア設置
☆防犯灯LED化で街を明るく、防犯カメラ増設
☆生田浄水場用地「フロントウン生田」の整備推進
☆災害時ペット同行避難、動物愛護センター開設
- 実績3 国との連携**
・出産育児一時金50万円に増額
・妊娠、出産時に計10万円給付
・電気、都市ガス料金を引き下げ

政策
◎子ども医療費助成を高3まで拡大
◎学校体育館へのエアコン設置
◎保育・介護手続きのオンライン化
◎不登校特別校、相談窓口の整備

プロフィール ●1967年兵庫県丹波市生まれ ●福知山医師会看護高等専修学校卒業 ●准看護師、防災士 ●川崎市議会議員3期 ●家族は夫と娘3人、保護猫2匹

政令市トップの財政力を福祉・暮らしに活かして

CHANGE! (市民によりそう) (やさしい市政へ)



大軍拡NO!

憲法9条を生かし 平和の外交を

- 子育て・若者・高齢者
みんなの願い実現に向けて
- ★高校生までの医療費無料化
 - ★学校給食費を無料に
 - ★給付型奨学金の拡充
 - ★特別養護老人ホームの増設
 - ★高齢者の補聴器購入に補助を
 - ★介護保険料・国保料の減額を
 - ★市営住宅の増設
 - ★多摩区のまちづくりは住民本位で
 - ★登戸駅発着のバス路線の拡充
 - ★三田地域など、多摩区の医療格差を解消
- プロフィール** 1961年生まれ、群馬県みどり市出身、多摩区東生田1丁目在住。群馬県立前橋女子高校、立教大学文学部日本文学科卒。広告代理店、出版社等で雑誌編集者として32年のキャリアを積む。2019年川崎市議会議員に初当選。1期中に健康福祉副委員長、まちづくり委員長を務める。市議選ではおもに、医療、高齢者施策の分野を担当。

赤石ひろ子

あかしひろこ
日本共産党

麻生区選挙区(定数7人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

あたらしい麻生へ、シフト!



3つのビジョンと
主な実績・これから
2期目も
まじめに



現川崎市議

鈴木 朋子

すずき ともこ
立憲民主党公認

1 未来へはぐくむ 多様なしあわせ
～みんなのこころと生き方をまもり、
いつでもチャレンジできるまちへ～
医療：救急医療情報センターの体制改善を実現
ことも：こども食費支援を議会で最初に質問
仕事・社会：病气や高齢でも活躍できる社会へ

2 ゆたかにつむぐ くらしと教育
～このまちの多様な人をつつみ、
安心して気持ちよくくらせるまちに～
まちづくり：新百合北口の混雑緩和の予算獲得
みどり：麻生のみどりを守る樹木管理予算獲得
教育：不登校対策や居場所づくりをさらに推進

3 願いをかたち に行政書士の目線
～長年培った知識と経験で引き続き～
法律相談：オンライン相談を提案し実現
まちづくり条例：市民の声が届く仕組みを提案
市の財政：特別会計の無駄な計上を指摘後改善

【プロフィール】(旧姓：戸栗)
1965年生まれ、麻生区在住 30年目
中央大学法学部法律学科、恵泉女子学園・高、
川崎市立三田小学校(多摩区) 卒業
KS(川崎市・専修大学)ソーシャルビジネス
アカデミー 第1期修了生、2012年度専修
大学経営学研究科研究生
家族構成：夫・子(16歳)
がんサバイバー



鈴木朋子 公式川崎

川崎市議会議員 4期目に挑戦!!

誠実に 着実に 市政を前へ



立憲民主党
公認

こぼりか子

生まれ育った 大好きな 麻生区だから
住んだ人が 誇りに思える まちにしたい

伝える広報から
伝わる広報へ
財政状況、ふるさと納税の課題、なぜ特別市
移行を目指すのか... 伝えるべき情報が伝
わらないなど、広報の現状課題を改革します

誰もが安心して
暮らし続けるために
免許の返納ができない高齢者が、悲しい事
故を起こさないよう実効性あるコミュニティ
交通をさまざまなエリアで実現を目指します

子育て支援の
格差解消を
認可、認定・認可外、通う施設は異なっても、
等しく市税を納める市民のお子さんです。
子育て支援の格差解消に声を上げ続けま

岡上の住居表示
変更を実現!
「岡上の坂道に目立つ標識をつけてほし
い」の要望に、ならば住居表示と、早期実
現。麻生区の住居表示実施率は約95%に!

こぼりか子
木庭理香子(旧姓：四方)

1968年3月 川崎市生まれ 55歳
ルミエール幼稚園、
川崎市立西生田小学校
(創立100周年の年に入学)
相模女子中学校・高等学校卒業
(42期 白)
跡見学園短期大学 文科国文専攻卒業
川鉄商事(現:JFE商事)株式会社
広報室勤務
結婚後、介護ヘルパーとして6年間勤務
相模学園寺尾みどり幼稚園
みどり会会長(H19年度)
東京都市大学付属中高
広報委員会委員長(H21・22年度)

応援します!
衆議院議員
笠ひろふみ



こあいさつ

この度、川崎市議会議員選挙に初挑戦します
「やなぎさわ優」です。
私たちの毎日の生活は新型コロナウイルスの感染拡大
により大きく変わり、これに物価高が追い打ちを
かけています。私は現場へ足を運び、皆さまの
声を聞き、耳を澄まし目を凝らして、公明党が掲げる「大衆
とともに」の立憲精神を体現する議員となって皆
さまのご支援、ご声援にお応えしてまいります。

未来に挑戦!
暮らしのいのちを守ります。



公明党公認

やなぎさわ優

医療
地域医療の体制を強化します
●新百合ヶ丘総合病院への「救命救急
センター」の設置を推進します。
●産科医療の維持・強化をはかり、
妊娠22週から出生後7日未満の周
産期の母子医療を強化するため、
NICU(新生児集中治療室)の設置
をめざします。

子育て
子育ての負担を軽減します
●小児医療費の助成対象を「高校3
年生」へ引き上げます。また、「一部
負担金」の早期撤廃をめざします。
●児童手当の所得制限の撤廃と給
付額の拡充をめざします。

環境
「廃棄物発電」を活用します
●王禅寺処理センターの「廃棄物
発電」を活用しゴミ収集車の電気自
動車を進めます。
●災害時の発電施設としても活用
できるよう、蓄電能力の強化に取り
組みます。

やなぎさわ優のプロフィール
●1983年浜松市生まれ ●駒橋大学文学部社会学科卒業
●不動産会社を経て、石油会社に11年勤務 ●家族妻、長女
●資格 宅地建物取引士、危険物取扱者乙種
●公明党神奈川県本部青年局長 同党麻生支部副支部長



場当たりのなな政治ではなく 未然に防ぐ政治を

川崎市議会議員・5期
Naofumi Yamazaki

昭和48年生まれ 新潟県出身
明治大学理工学部卒業
第42代 川崎市議会議員
パラム・アメント 副連 会長
家族構成は、妻と長男、長女
趣味は俳句と読書、ジョギング

将来にツケを残さない財政運営。
プライマリーバランスの黒字化、
税収に見合った歳出構造へ。

たかが6キロ、されど6キロ。
横浜市営地下鉄の延伸
(あざみ野-新百合ヶ丘)は、調査開始。
区役所周辺の再整備、
そして、多摩線の延伸に向けて。

いつだって現場主義。
まず聞くことから。そして相手の目線で。
その候補、選挙の時だけ
目立っていませんか?
「異議あり!」ブログ、日々コツコツと
↓更新回数まもなく2,800回

http://7023.jp
山崎なおふみ 検索
公式ホームページ/ブログ 更新中!



山崎なおふみ

自民党公認

令和5年4月9日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

麻生区選挙区(定数7人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

～市政にコスパを！～

税金を使う事による恩恵が、限られた層に行くのではなく多くの人達に広く行き渡るように正します！

ふるまや八策 と 20の◆約束◆(一部掲載)

一 教育・子育て 徹底支援！

- ◆中学生向け「塾・習いごとクーポン券」を発給◆
- ◆小学校・中学校給食費の無償化◆

二 ムダ全廃！ ～徹底した行政改革

- ◆一般会計の聖域なき見直し◆
- ◆13の特別会計と5つの企業会計についても支出精査◆
- ◆川崎市の25%以上出資法人についても事業内容を精査◆

三 身を切る改革断行！ ～市議会改革

- ◆市政改革断行へ、まず議会から議員報酬の2割削減◆
- ◆議員定数2割削減(60議席から48議席へ)◆

四 いのちと暮らしを守り、災害への備えを！

- ◆看護師・介護士・保育士の待遇改善◆
- ◆ハザードマップに載っている地点への対策の推進◆ 等

五 便利で快適なまちづくり！

- ◆買物困難者ゼロへ～民間と組んだ移動販売車の導入◆
- ◆横浜市営地下鉄玉川駅付近新駅へのアクセス向上◆ 等

六 地域の活力をサポート！

- ◆市民ボランティア・NPO活動をサポート◆ 等

七 未来を担う若者たちをバックアップ！

- ◆20,30代の収入向上へ、就業機会のマッチング強化◆ 等

八 川崎市のブランドカアップ！

- ◆税収流失防止へ、川崎ふるさと納税返礼品を充実◆ 等

プロフィール

- 1965年生まれ57才 私立武蔵高校卒。一橋大学商学部卒
- 元銀行員 安田(現みずほ)信託銀行、バンクオブアメリカ
- 老後資金二千万円株式会社代表取締役、日本FP協会会員
- 妻と二人、川崎市麻生区万福寺在住21年

<https://fumumaya.org>
詳しくはホームページへ



ふるまや秀明

日本維新の会
公認

子育て・福祉・地域をつなぎ 一步先の麻生区へ！

子ども・若者達の声
行政へ響かせる！
(SDGs・コロナ・保育環境)

シニア世代に安心の
支え合いづくり
(医療・介護・地域活動)

地域のつながりで
次の一手を打つ！
(防災・市民活動・IT活用)

さあ私達の
街づくりを始めよう！

都市計画道路早期完成！
都市農業振興次の一步を！
新百合ヶ丘中心に将来像を！
空き家・ふるさと納税・防災
木材活用・脱炭素に改善を！
働く世代の輝きサポート！

百合丘高/岡山理大卒
衆議院中山のりひろ秘書
かじのや納豆営業
揮毫ボラ「みのりっこ」

Instagram Facebook



自民党
おいぬま純
じゅん
44才

利便性が高く 住みやすいまちへ

地下鉄延伸によるまちづくりで
麻生区を一步先へ！

- 機能性が高く環境と調和したまち
- ハイセンスで活力ある商業集積
- 交通渋滞の解消やロータリー機能の改善

市民の皆様に情報を開示しアンケートでご意見を頂きながら政策をつくりあげ、暮らしが向上するよう努力いたします

こどもを守り育てる

18の保育園運営に関する立場から保育の質の向上を目指す
あらゆる児童虐待を許さず課題解決を目指す
教育予算の充実を回り学力の向上と独立心を育てる

高齢化社会に向けた施策の充実

認知症施策を充実させ推進を図る
単身高齢者への支援拡充を図る
介護医療体制の拡充と質の向上を図る

安全安心なまちづくり

自主防災体制の充実と住民参加率拡充を目指す
あらゆる詐欺や犯罪を防ぐネットワークづくり
犯罪の起きやすい場所への防犯カメラ増設
歩行環境の確保とバリアフリーの向上

私たちがあまがさを応援します

衆議院議員 笠ひるふ / 連合神奈川
川崎市サッカー協会 / 川崎市野球協会
役職 麻生区ジュニアサッカー連盟会長
男子ソフトボール連盟会長 / 麻生区少年野球連盟顧問/
(社会福祉法人) 厚生館福祉会評議員



あまがさ裕治
ゆうじ
立憲民主党
公認

政令市トップの 財政力活かそう

市税収入過去最大 市のためこみ金2529億円(2021年度末)

不要不急の大型開発をやめ、
福祉、くらし、優先の川崎を

- 18歳まで医療費無料化
- 学校給食費を無料に
- 給付型奨学金の拡充
- 特別養護老人ホームの増設を
- 高齢者の補聴器費用を補助
- 介護保険料・国保料の減額を
- 市営住宅の増設を

地域要求実現のために全力

- 開発優先ではなく、緑と自然を守ります
- 新百合ヶ丘駅周辺の混雑解消
- 交通不便地域にコミュニティーバスを

斉藤のどかへの一票で
大軍拡・大増税
STOP!

プロフィール

1990年生まれ。4歳から8歳までアメリカで過ごす。真福寺小、白山中(現玉川寺中央中)、東立横浜国際高校、早稲田大学国際教養学部卒業。シンガポールで日本語教師、帰国後、翻訳業。衆院選に2度立候補。2歳と0歳の子育て中、横浜在住。

市民のみならずとカ合わせ市政を前に
子どもの医療費助成、中学卒業まで拡充を実現しました。
日本共産党市団は、90年代より拡充求め、議会でも賛同すること115回。私も完全無料化、年齢拡充へ向けがんばります。

LINE公式



斉藤のどか
32歳
日本共産党



ともにつくろう！
“輝く未来”

政策力・行動力・実行力で市政をリード！



5つの重点政策

スマートな地方自治の推進

- ・若い世代を中心とした未来づくり
- ・地域人材の活用による新しい自治の仕組みづくり
- ・自治制度・行財政改革で市政の見える化を推進

すべての世代が快適に暮らせるまちづくり

- ・自分らしい生き方・老い方を選択できるまちへ
- ・介護・認知症予防から、医療と介護の連携へ
- ・幼児教育・保育の質の向上と子育て支援の充実へ
- ・年齢・性別・障がいの有無に関わらず輝けるまちへ

豊かな地域生活の実現

- ・交通のスマート化で交通渋滞解消へ
- ・公園緑地を中心とした快適なまちづくり
- ・コミュニティ交通の推進と実現・維持継続へ

安全・安心なまちづくり

- ・女性視点の防災・防犯対策の推進
- ・防災士活用による防災・減災対策

世界の中できらりと光る川崎市へ

- ・環境・福祉・生命科学医療・ものづくり等の最先端
技術産業のポテンシャルを活用した世界で輝く人
づくり

月本たくやプロフィール

1978(昭和53)年生まれ(44歳)
神奈川大学法学部卒。会社員。
川崎市長政務秘書、衆議院議員公設秘書等
を経て、川崎市議会議員(3期)。
防災士、神奈川県クッパ協会代表理事、
五カ田町内会員。麻生区白鳥在住。
家族：妻(会社員) 趣味：クッパ、書道

SNS随時更新!



フォローはこちら↑

詳しくはホームページへ

<http://www.tsukimoto.info>

月本たくや

検索

月本たくや

無所属
現職3期